一般では十八日目下来通中の北 が忌憶なき意見をとの希望に大 が忌憶なき意見をとの希望に大 が忌したが、胎上同族行脈 を が忌したが、胎上同族行脈

中心地たる満洲

時よりの一貫した勝乎たる態度を以て赤化防止に當る方針である。斯くて支那側は張作霖氏在世當極政策として齊々哈爾姨內の假事館分館を齊々哈爾に設けんとし且ロシャ側の赤化気限の原動力たる極政策として齊々哈爾姨內の假事館分館を齊々哈爾に設けんとし且ロシャ側の赤化気限の原動力たる極政策として齊々哈爾姨內の假事館分館を齊々哈爾に設けんとし且ロシャ側の赤化気限の原動力たる時、1000年100日間によりの一貫した勝乎たる態度を以て赤化防止に當る方針である

数を行つた、即ち議員スエンナ 下院は十七日印度問題に関する 「ロンドン十七日登職」イギリ

然閉鎖を命ず

同時に高文に合格、大正十三年大法科卒業

まる。 したり別府に行つたりするつもりである、張宗昌氏と嬰良氏のりである、張宗昌氏と嬰良氏の 関は昔からの縁もある事で別に ではいかないと思ふ天津行の話 は何度も聞き既にその使者が決へに行 なが、質實はそんな事もある事で別に をなが、質質はま解層みである、 ではいかないと思ふ天津行の話 は何度も聞き既にその使者が天 がの別府に厭せられたと聞い なが、質質はそんな事はない、

やはり英國である。

實を失はざらんとするもの」如し

大觀小

觀

印度問題を討議

十七日英下院にて

ロックウエー氏は政府の書置を追

支那官憲の赤化防止

北平陸大視察團に對する

大藏理事の忌憚なき意見

少しも職さない率直な意見を申述 少しも職さない率直な意見を申述

休次氏が起っか

る事に内定した

政友質問の第一線に

巡、加洛隆一切特换

カの大巡三隻の

副の補助艦保有量並洋艦、驅逐隊の定義

川合奉天警察署長

けふ別府行の朱曜氏語る

突如休職處分

衞生課長時代の不都合からか

本 保曜氏(元津浦銭路局長) 同上 ★ 場響小墨校教育研究班 同上上 海ペース日出戦率天丸にて青島へ 海ペースを教育研究班 同上上 海ペースを教育研究班 同上上 海ペースを教育研究班 同上上

帝先家族會向き辨當の御需めに應じます 一人前 金五十銭、八十銭、一圓以上 和洋食最優さいろく 大連、驛駒製所 大連、驛駒製所

電話短訊番

年間東歐端に任官し、大正十五年間東歐衛生課長となり、金州民政支署長に歴任、昭和二年四月関東國衛生課長となり、昨年十二月の大異動によつて率天警察・ 場長として特任、今月に至つたっので、石川縣生れ年選未だ三十五、前途有當の人物として場中で、石川縣生れ年選未だ三十五、前途有當の人物として場

期その他要目を締約國に涌告す 代換規定

東京十八日設電』特別議會に際。選中のところ際内有力者間には保 を以て政府に欧洲すること」な 見有力となり目下氏に跳し歌起方 り、質問戦の第一線には、大養總 を交渉中 り、質問戦の第一線には、大養總 を交渉中

戦線を統

対り 文(未完成) 文(未完成) 文(未完成) 文(本完成) 文(本表述) 文(本表述) 文(本述) 文

下航空母艦の搭 の保有量は機で本側の規定によ 三十五年に招集する會議に非常 (1) 第十一條 無論超過艦の處分の規 第二十二條 潜水 (1) 第二十三條 水 (1) 第三十三条 八 (1) 第三十三条 八 (1) 第三十三条 八 (1) 第三十三十三十三条 八 (1) 第三十三十三条 八 (1) 第三十三条 八 (1)

愈よ大同團結成る

村際大郎氏が本部駅かに増名されてあった。そのでこれに関連して本部線がには降板元太郎氏が軽る密

の四氏會合して儲育協議のの外富田幹事長個母に引渡き樂地金田中にの役職の外富田幹事長個母

の計画し野田の時首相

典黨の陣容成る 別議會に 議長と院内役員決定

官親任式福田樞密顧問

『東京十八日愛電』大磯省安表 『東京十八日愛電』大磯省安表 『昭和四年度末(昭和五年三月末) の大調信 四、五一二、六〇八 八両領 四、五一二、六〇八 「四四六、八四八 五、九五九、四五七 計 五、九五九、四五七 計 五、九五九、四五七 決定さるる確定である 國債現在高は

スハルビン特電十八日登 引な(漢) はチチハルの地域内だとの理由ではチチハルの地域内だとの理由で したので支那難は慣例上承談せず

延嗣したので二十八日からの會議がをするめ止むなく十九日出題に

問題り一名の顧問官は特別調査後 代式は今明日中に行はせらるる管 代式は今明日中に行はせらるる管

連絡會議 滿洲山 問表が表

燈

入露遅る

等の回瓢に接しないが十六日メリカの回瓢に接しないが十六日メリカの一部のため除った人立住生の戦闘通路のため除ったが一次日曜氏に

来國は日本が支那で得た概益、 が得んとする概益を、自己のそれと等しく確るから、其概益が 技務にも顧える、侵略に重えれ 侵略にも顧える、侵略に重えれ 使略にも顧える、侵略に重えれ 性候領を持ち、後の世界大戦へ の参加もこれが愛露じやと云は

**警狗東を受けざるを明記せる文は各國の主張は本條約に纏り何** 威海衛還

ス政府の脈合に基く要求を抵出して一般京直ちにイギリス機(職事能に入り午後三時王正廷氏を官邸にに入り午後三時王正廷氏を官邸にに入り午後三時王正廷氏を官邸にに入り午後三時王正廷氏を官邸に

起草委員會で大體完成

使 た、これに難して王正廷氏は国答 格の共同音定をなし支援側は速 を数日間整確されたしと述べ會見 右イギリスの要求は明日履務創設 かにこれが支援ひをなす事 に提出する事となつたので正式調 に提出する事となつたので正式調 し 三項を要素した れてるる

英國側の三要求 側は即答せず

を記憶を担した所教にあります。 を記憶を担した所教にカラチ監験の所職に 乗り大議解を起したが教育の所職に を記された

和食の外に技術優秀な 対象の 御食事 類 一点の 此外御好和 一点の 此外御好和 一点の 此外御好和 一点の 此外御好和 一点の に調理致した 連 常 盤 橋

じ調理致します。

代表電話四六八五

騒擾を起す 監獄の周圍で

附と

第二十五條 批准書寄託の手續第二十四條 條約批准に關する

述べ政府職職務相ランズペリ氏

と答へた 考慮するを約する 再起は未だ疑問 別府に在る張宗昌氏

私、日本などとで一再ならず其 の慰養に沿したことあるを を職者に比例類を出されては する概益に比例類を出されては する概益に比例類を出されては 時の平和に立順して居ることを 見逃して難ひたくない、これが頭目のやうに打算能でな く、損益の外に超出すればこを をれが頭目のやうに打算能でな く、損益の外に超出すればこを を対して能のやがに対しい。そう して此の貢献があればこそ。日本な支那に有する概弦を顕出せ 本は支那に有する概弦を顕出せ 本は支那に有する概弦を顕出せ 本は支那に有する概弦を顕出せ を日支共楽共常の根子た

て、此恢復とほざむ、日本が其一要がのこれに理解なき、列園に

且自己の存立、支那の保全、東は何ぞや、それは多く際史的では何ぞや、それは多く際史的で

する同情は謎むるが、此间情よ

る疑心暗鬼を除く所以。 は、鬼ぞ乃ち未纏の日本に難す は間違ひの政められんことを希 は、鬼ぞ乃ち未纏の日本に難す

りも一層良好の結果を確さん 六年の軍職會議は、更に選次よ 大年の軍職會議は、更に選次よ 東洋モンロウキ義が取なる版にする執念を挙げ、之に加ふるに 放棄とまで行かざるも、之に転

りー層深敷なる日本の米園に動いた。 取削したい、それには米園が、 を発祥に於ける武装、出武装に 大空洋に於ける武装、出武装に 大空洋に於ける武装、出武装に 大空洋に於ける武装、出武装に 大空洋に於ける武装、出武装に 大空洋に於ける武装、出武装に 大空洋に於ける武装、出武装に 大空洋に於ける武装、出武装に 大空洋に於ける武装、出武装に 大空洋に於ける武装、出武装に 大空洋に於ける武装。

# 各室に卓上電話を新設致しました。といませ、経済的で親切、叮嚀、迅速をモットーとする大連を往復せられる御客様に御報らせ致します大連を往復せられる御客様に御報らせ致します

来を総論せんとするものであるか よりも現在を、而して最も近き 除 大変氏を聴頭に起たしめんとす

五十八難会、まさに開かれんとして異篇の陣営ととのひ、野薫ま

電影では、 ・ に出動する場合にはその中個秀な に出動する場合にはその中個秀な に出動する場合にはその中個秀な

航空隊改編

<del>撫</del>順不動產組

神經衰弱に

【許特賽專】

生殖器障害

朝鮮へ出張中のところ十八日二十時三十分音列車で踏通 東京における鮮浦案内所倉靄に 東京における鮮浦案内所倉靄に 展際等等長倉齲出席のため十 東藤警察署長倉齲出席のため十

角非へ出展中のところ十八日二連

名を得ることに性急なるもの。

東北四省に歌する防穀令の通差

名を成さんとするものか。

生殖器機能障害 生殖器發育不全

● 注射液(皮下) 並の管入 ・一八〇起入・一八〇起入 ・一八〇起入・一八〇起入 性的神經 西族及腰部の脈

★静田純一庄(陽東原内雑鳥人) 前人時半大連港外層の豫定

中期[午前一時三十分 清別[午前一時三十分 年十五分 年前一時二十分

天氣繁華

4

消費組合チー

突如補電チームのために黄金時代のうまさを軽ひ去られた形型の不振を動であった。 たに建ひない、清似の軽離であったに建ひない、清似の軽離であった。 あれほどまで継へてあた形質取 が若流小極姿手に使って続きる が存れたで置っ不続を動くも破 がでいた。 がでいでいた。 がでいた。 がでいた。

大連工場チーム

覇権は

13

づれ

3

一流選手展覽會の消費チー

試合度胸の据つた大連工場軍

關東州野球大會を前に

田民安主任は 湖東
脈の意見を聞

試合順序を變更

工専チ

ームの棄權で

選手決定す

極東大會

「東京十八日發電」日本では十七日午後六時より総称委員会を開き協議の結果極東オリムビック大會総球日本代表選手および、タイオーアン庭球日本代表選手を左の通り承認決定した を により遺憾ながら左記の如く試合 本記主催の第十五回闢東州縣珠大 テームは一勝者となつた と により遺憾ながら左記の如く試合 本記十一日 (株) 三十一日 (大) 三十二十一日 (大) 三十二十一日 (大) 三十二十二 (大) 三十二 (大) 三十 (大) 三

十鍵でまちくくとなってあるが、 本れがあるので、この際警察常局が解に立ち公平な料金を命が終 指定してもらひ無益な競争を防止 指定してもらひ無益な競争を防止

屋ローンテニス)朝吹磯子(高一女子ダブルス 小林知子(名古

ノラテナタクシー伊藤、Aタクシ

原田直二(キリン)鴨打秀勝(ポ大) 布井良助(神戸商大)補缺、

▲男子ダブルス 山岸清一(整際) 志村彦七(同)補缺、佐藤文郎(早大) 川地稔(早大) 古屋ローンテニス) 顔口ミョ子古屋ローンテニス) 顔口ミョ子

指定方を陳情

プラチナ、Aタクシー主が

りふ大連署を訪び 海手敷料引下げ難騰業を提出、 液音會關員總代會に水產會社決 水產會關員總代會に水產會社決

反對的 態度に出づるを表示したので、被告佐治事務は積添したので、被告佐治事務は積添したので、被告佐治事務は積減したを強し、三年十二月八日時に何物かを要求するが如き言語に何物かを要求するが如き言語を弄し、前後數回に互つて千所を弄し、前後数回に互つて千時を弄し、前後数回に互つて千方面の贈賄を受けた

五名いづれも有罪

今夕迄に各被告へ決定書送達

考へでしたが、あと千四百圓は現金五百圓は内地行旅費に買ふ

**顾東州野球大會** 

原東十八日 政電 制 前朝 戦後者山 東京十八日 政電 制 前朝 戦後者山 東京北八日 政電 制 前朝 戦後者山 東京総定 土地郷下 げ問題に関する微粒経療事件は東ーよ!

朝鮮疑獄の豫審決定

事情なき寝り今がまでに各級告の 野、震震戦略と詐欺解)で一名の党 野、震震戦略と詐欺解)で一名の党

**特**】 牧賄及同幇助並詐欺 山梨 無職

プローカー 谷 プローカー **辯護士 大井** 波久津 後藤 肥田 長榮 理吉 憲

静雄 型造發賣元玉澤大連支店但上(馬皮賽)

內地行小包

收賄幇助

星ケ浦沖に難船? ト(空類人)

米較商 川崎徳之助 合において汽笛信號で輸助を求

に比較し七百万名が、通馴絵本

・通關檢查の結果二百二十二級し七百七十三個の減少、前年同期に以下1十二個の対別に対する。

右しながら投手数にたゝられ惨

買入

そしなから提手酸にた、られ情 とくも敗れで居る、跡海電職に負 をは、一ばいで、三隣こち号で 

性して優勝候補の一つとして事とだ、然し昨今の練習振りよりとだ、然し昨今の練習振りより

名刺で無銭遊興

小屋で頭

を捻る満鐵のおぢさん

實現

すれば電園に名物が又一つ

より満疆地方部で可成り頭を悩ま 気遊園の設備充實については從來 場が最からいては從來 市內信機町山崎商店を賃角田秀雄一沖空 仔象君

ラウンドや激・以外に能、数そのしてある問題で、メリー・ゴー・

は人間以上に疑惑影響と特性:何分熱磨麻脈物のことなてか

## 元し恐鳴き殴を以って母金百圓を変し、 逃げを打ち更に水産館の燃代會開催頂前に発て佐治産館の燃代會開催頂前に発て佐治 | 一般時し、糖代館に総離すべく内地を示し恐場や設を以つて現金百圓を H 五月四日擧行す 會

**寢耳に水の** 

お達示に

間すると

一緒州の方の研究が思ふ様に出

市内タクシー業狼狽

定額料金の統一は六ケしい相談

が、満洲は他所と遠ひ一ところなくい。 まく研究しようと思つてゐる、 まく研究しようと思つてゐる、 を主として古墳についてしらべた。 なく研究しようと思つてゐる、

再び賃金競争に陷る?

子 補缺、 翻口 = = 子、 飯村飯

日迄に市内紀伊町中日文化協會へ住所氏名(若くは團體名)を詳細に記し四月末会自負擔のこと)を計算に要する費用は無料(但し出品風並に風揚げに要する費用は無料(但し出品風並に風揚げに要する費用は形狀・大きさ・個數等一切隨意

市内タクシー変者の定額料金の割 中七日大浦繋保安保から各タクシー業者強に發せられたが、実加数水で大いに設理とられたが、実加数水で大いに設理した各常変者は全く脚平にから古野町プラテナタクシー階上

は、五十峰でなければ立ちゆかねといふ所もあり、この結果常局の 料金統一を目的とする命令が舞つ て無謀な料金競爭に

古墳研究の

を協議した、即ち

ルもあるので、近くオール大連メ りへ、定額料金の協定を行つては りへ、定額料金の協定を行つては がある。

東京帝軍博物館を 光子はかねて朝鮮涌州の古墳者置 光子はかねて朝鮮涌州の古墳者置

離連歸京 内藤子館けふ

総客業者の健康診断を行ふと 総客業者の健康診断を行ふと

た」と答へ「被告は感じの鑑い男 がお」と数判長に皮肉られ解験所 関に移ったが無山は手敷物にでし 要けた事實を素直に是歌りを発音、大いで 教別と等のが趣る、大いで 教別を持着水産會議員織山盛瀬の を動の数別と百圓の要騰を を受けた事實を素直に是歌し正子休

接客業者健康診斷

横越、徹頭徹尾

犯意を否認

佐治の贈賄、饗應に對して

女の迷了

氏名の木札が

十九日に來連セミョノフ將軍

ふ大廣場に

满洲水産事件公判

公平な料金の

十時、大連地方法院森本級列長係不正事件の緩行公判は十八日午前一不正事件の緩行公判は十八日午前

と歌頭徹尾犯意を否認したが、表

に飛び出て遊ぶけふこのごろから 多ごもりから解放され子供が街頭

延、前日に見続き水産資源

情闘係の場合に用ふる意味では 温盗でもど ストル を突きつけ 環 過過でも ストル を突きつけ

大学を込まれ「見解の相違です」」

一世の大学を受け、この場合とは、このようでは、一世の大学を表している。

「世界のようが増加する――十八日午来の場合の大学を表している。」

「大名も判らず只泣き叫ぶばかり、」に、 一世のようでは、 一世のま

目下平準の地にあって種々運動器中のセミョノフ解軍はまた」への統中のセミョノフ解軍はまた」へるが、十八日入港湾通丸のもたらすところによると十九日入港の天津丸で来運明後日行はるム復活祭品によると十九日入港の天地の大路湾の大路湾の大路湾の大路湾の大路湾の大路湾の地にあって種々運動器

お菓子を 脾へても「お母ちやんく」との一點弾りで持て錠してあた、警察電局ではこれからこうした迷ひ子が楽るしく増加するのした迷ひ子が楽るしく増加するのした迷ひ子が楽るした木札をで「住所氏名」を記入した木札を 洲日

模型の

コ自殺す 不出來に

市内の町二番地二一號、測量及び市内の町二番地二一號、測量及び電子の際などろ自宅八壁の間において一部の際などのは、大日午前で一般のでは、一時代の際などのでは、一時代の際などのでは、一時代のでは、一時では、一時代のでは、一時代のでは、一時代のでは、一時代のでは、一時代のでは、一時代のでは、一時代のでは、一時代のでは、一時代のでは、一時代のでは、一時代のでは、一時代のでは 五十三の測量製圖師 あてある船があると沙河口警察署 上署では午前八時直ちに前田部長 宮原巡査をして深海丸を出動せし め敷助に向はしめた

贈賄嫌疑で

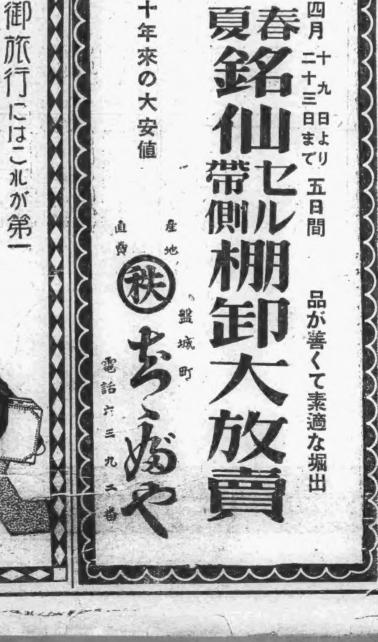
心の作でなきため責任総念より右線衰弱に陥り出來上つた製品が快 支那人收容 土地事件に絡む (3)

美味とかほりのよさは本油の誇りです用を願ひます

れば一瓶にても速達致します 商店店 舞胡麻油販賣店を開始 存五三九四億 地番二〇一通過 近三六四億 號九 卅級市町滑信 

時節柄ゑびのフライ等御家庭向として御利 **紫檀細工象** 各品共破格大勉强 上海分此 泉牙雀牌

羅紗小倉厚司 軍手現金卸賣 樟木 皮 箱 器 修繕も致します



支凧 來る 揚競 技大

なほ場所その他は決定次第本紙上に發表す

真の北京料理……

できば十三日午後三時ごろ浦鎌武 連れ、渡連町カフエー銀座におい 電車に跳飛ばされ重傷を負つた氏 でも大風盤の飲食をなし店主の名 利を出して立去り今日に至るも支 跳はぬので告訴により十七日無鍵 の日満通信社人は完勝で置いたにないて 電車に跳飛ばされ重傷を負つた氏 名不勝の日本人は小崗子鴉にて取 がはなるでき訴により十七日無鍵 の日満通信社人は定岡設治(での)と が関いて大連鴉に放響された 利明したが生命は取止めると

更新上左支那料理店

大連泰華樓菜館

電の大七一番

品仕 モモ

其他色々日々新柄さし加

松屋モスリン店

2011 - 1.A

五拾五銭より 拾 - 銭より ・ 銭より

春物新柄モスリン着尺友仙其他特價品外致します是非一度御來店を御待申して居ります皆樣のモスリン店松屋が謝恩の意味で割引大賣出しを

松屋モスリン専門店ノ

であった。とは、これのことをに 四月拾九日より五日間

法安 最後の大見切 本羽訪 ・場 二 重 着 せ 島 帶 着 切疋 神四川より 一十九川より

反 四十八錢 五十八錢 安

**何**新手拭浴衣納 樂 供 安い

表日三世。日九十

大山通

・の範

廉でくてアイバー

種類豊富な専門店・・

無機なことを何有いますな」

をさせて躓ける身は、何とも幸職したよ、即つても叶はぬ彼のお伴

配比の難は累様によるえた。 を含との!」

先願けた山灣館はどこを下つててゐた。

牌の徑はうねく

花家橋之助は数年前圏界を引退し名を馳せたレコードでお馴染の立 浮世節の名人として東都香曲界に

廿五日に來演

宫

一作品(憨々次週2

最近は摘り間と共に名古屋に居を一

をなけれたしてがいた。

こちらは脱川、

と心穏かでない。

今朝から再三きかされてゐたので 関川の底意ありげなこの口吻は

是一個學學

「それがしの既は陽島にござつて

妙香は双の耳を掌でおほひたか

たてム山無難を追ふっ

「お嬢様もお嬢様だなア、あんな

今夜から

強て噂されてゐた如く在連同好者 をラデオによつて示してゐるが、

少女歌劇

ヒョイとふりかへれば、結路をか知れたもんぢやアないぞ」

しの心持がわからぬと見える」 を衛中に陥いれ、己が掌中に思 香を衛中に陥いれ、己が掌中に思

動用も機竭なく腰をあげる。

一部を改正して發令することにな 一部を改正して發令することにな 一部を改正して發令することにな

★00000

は形を拭き絡るとまた絵を配して居りませう」

からしては居れませぬ

免許制

の御成人なさる日を持つとして如何でござるな、仇討の方は弟御

らないの

太郎

(86)

三二三四五六七八

土田

子段

七北林

衛家

急告

新入荷

品

くと二三間他愛もなく残りおよろめいた際川崎路から娘へズ

妙香は汗ばむだ額を拭いた。

暗れた弦には離れ繋が施れてる 山鷺が暗いてゐた。 終路は曲りくねつてゐる。 「おお、ほ人ド」 「おお弟御には若徒殿がついて居 ここらで一体息なさ お、ほんにし いませぬ

味が観暴狼瘡におびえぬ者とては 「さやう大江戸の人間で左近駿一 え?では、 先生には左近機を関

でお任せ下さらぬか」をお任せ下さらぬか」 妙香は啞然とした。



ラヺオ

連 JQAK

篇淨

瑠璃

サージ院

層右標面

母堂さと右近福幸夫人富土子羽左衛門香た『宮貫は右から彦三郎夫人きみ子、薬東京會館に於て親戚歸保者多數集つて盛尾上南五郎丈の母堂さと子さんは今年八 菊五郎母堂の米壽の祝ひ

一堂に集った名優こ其夫人 大連案内所で御旅行の事は

か」の運告を出したが、どんなア か」の運告を出したが、どんなア かけられるやうになるだ 

鮫 阪川 川井 門 1 龍 光旗 照 紫駒 標之 徳 三 1 D

源版々大公開務整機完成の



ま

=

日活現代映畵





傳家庵仙父 故

中概.50

小瓶.30



稲宜田商店



ラ レミントン タイプライター

本しく開演することになった、協議・今夜より七日間歌舞伎宮になった、協議で表対」急聴四量は中國が送を本すが、配役は左の如くである。 一下家清武者末孫平・飯盛(嘉美初 子)▲同平山盛(京徳花子)▲同 平側盛(白妙磯子)▲同平半盛 

浮世節名人 

電山、櫻川、皇帝で番外として五 ・ 関連、 ・ 田村、 と 関連、 ・ 田村、 と 関連、 ・ 田村、 と 田村、 田村、 と 田村 十嵐吉太郎氏の釆女がある 帝。國館の洋線進出は 大いに注目されてゐ るが、この次は「臀 るが、この次は「臀

●そして如何にも交響作品の映画 を漂はして「モンテ・クリスト」 を漂はして「モンテ・クリスト」 ペガンスの横 郷面があるかと 郷面があるかと がれてゐる。 でれてゐる。 大学を表示している。 一般の表示を表示している。 一般の表示としている。 一般の表示としている。 一般の表示としている。 一般の表示としている。 一般の表示としている。 一般の表示としている。 一般の表示としている。 一般の表示としている。 一般の表示といる。 一般の。 一般の表示といる。 一般の。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。

新版相合傘作物情話相合傘

第にピッテをあげて如何にも佛蘭 関を思はすやりな場面があるかと 観を思はすやりな場面があるかと 思へば費石商殺しの場面の如きを ンタージュが試みられてり 濟生醫 性病(群病 皮 ・大連三冠団ニ・ 肅 病

生庭

| 一十七日が 市五日×5日五間特選番組 一類東東三部主演 大橋内 大連の皆様とお別れするの 大連の皆様とお別れするの 大連の皆様とお別れするの 大連の皆様とお別れするの 大連の皆様とお別れするの







号

一、生 産

一、健康州建

イ、昭和二年度實績による
・ 昭和二年度實績による
・ 昭和二年度實績による
・ 昭和二年度實績による
・ 明有機関による最高
・ 現有機関による最高
・ 現有機関による最高
・ 現有機関による最高
・ 現有機関による最高
・ 現有機関による最高
・ 現有機関による最高

を促し銀行金融引締りとなる 、標金現物減少は銀の需要増加 、時局懸念

ることになったと

我勢力範圍內の

鹽の需要と供給

が利用の前駆として、共品質の支 上有利とならしむるに非ざれば共 を配して急速なる衰脱をなすこと は深み離い大脈である は深み離い大脈である は深み離い大脈である は深み離い大脈である は深み離い大脈である は深み離い大脈である を配して急速なる衰脱をなすこと とである はなったしむるに非ざれば共 を配して急速なる衰脱をなすこと とである に立て

東 大千萬斤、其他南東方蔵にの量の 大千萬斤、其他南東方蔵にの量の に調逐せられ書分核復の見込みな きを以て茲では経外することムす る)

(三)

鹽不足の趨勢と

これが補充方策

上海標金

高材料と安材料

び安材料豫想につき富地に来た職標金市場休日明け後の高材料

□ 1 百五十六萬兩十六萬八百五十一萬八百五十六萬兩十六萬八百四十四兩十二三百和一四兩五十二萬八百八十兩五十二萬八百八十兩五十二萬八百八十兩五十二萬八千兩五十二萬八千兩五十二萬八千兩五十二萬八千兩五十二萬八千兩五十二萬八千兩五十二萬八千兩五十二萬八千兩五十二萬八千兩五十二萬八千兩五十二萬八千兩五十二萬八千兩

、季節的輸出期に入り値頃置り安材料

B

代支那政府との間に継数の輸出禁 を大学公文 に違反すること の同であるから直ちに抗験を掘出 することになったのである、併し することになったのである、併し であるから直ちに抗験を掘出 することになったのである、併し であるから直ちに抗験を掘出 であるから直ちに抗験を掘出

ないが伊集院発音氏の駐麦公使時代と推ざれてゐる、我國としては

の實行

五品の出

來高

1,1147,200

以て工業を設定せしむるといふ 確認の開設とは資本と技術と

今日の相場

2000 三 工

=

滿蒙開發網所と

况

防穀令 可能性は疑問

國民政府の手前に お座なりの發令か

五品版服服所の本年度上代熱決算の 大品版服服所の本年度上代熱決算の 大手大百十六個の被称であるが、當棚 が出来高及び手喰料の内閣を前期 と動比すれば左の通し

**大大、三台** 

鏡事類と化概工類が其の重心であ とであり、而して其の工業とは になるといふこ

影響・大学であると、ことは過去二十年事業体質すると云ふことになれば此の二つの

今れば左の

● 高材料 本高材料 本高材料 本高材料 、亜米利加財界立直り米棉株式、配米利加財界立直り米棉株式の間に内地より引取らる

る際地級の際富なる東北四省よ省艦離相次ぎ民食に不足を楽して

國外への輸出を禁じ之を國内の

輸出禁止 の理由は國內各であるが、右國民政府の

三月中

の建築

本に ・ 大云、ことになれば ・ 本に ・ 大云、ことになれば ・ 大云、ことになれば ・ で、 ・ 大選に ・ である ・ 、 更。 ・ である ・ 、 、 更。 ・ である ・ 、 、 更。 ・ である ・ 、 、 更。 ・ である。 ・ 、 である ・ 、 、 、 更。 ・ である ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 である ・ である ・ である ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である ・ である。 ・ でる。 ・ でる

許可件數

**検査** 排外的な貨物

強を事ぐれば左の如くである 上木出張所調査にかゝる三月中並

の地民植峡海 况狀食吸片阿 (\*\*) を**元億四** 人華留在ふ吸 りと豫想されてゐる 総合方を要求したが、支が紙の得意を与うない。 れを拒絶したものではない、然しへるが如き日本館としては全然こ 征收局では英米

滿蒙開發

化せしめなければならねと云ふまで を其様に踏襲して行くと云ふまで を其様に踏襲して行くと云ふまで は飛譜満襲問題の解決は百年河浦

本の影補政策は之を經濟

昭和製鋼所

であると云はれてゐる 商品信託

0,000

するのみであると公司して来たのであるが一覧補歌政策の経済化と を持つの類であらう、吾々は機動を持つの類であらう、吾々は機動 か或は國民の經濟院發展とか云ふた、昭和經濟所發展とか云ふと ことは何を意味するのであるかと まった、昭和經濟所の如き事業を としかならないので 海老の最盛期

今年は不漁

四十事 出來不申 出來不申

等形交換高(十八日) 整 金 湖 金 公政 1.5억 图光明 金 公政 1.5억 图光明

業務復活講究

・ 1二九、一三七萬斤 一二九、一三七萬斤 一二九、一三七萬斤 取消す
取消・十八日夕刊四面の「輸入取消・十八日夕刊四面の「輸入 0

はトーマー勝の 施主養最優の試験 施たる等級優の試験 たるや母園 温情主義と家

場(保合)

三三関九〇健

◆… 議録臨時愛沙鵬査會は畝業の全観に取る職者中であるが解釈 會社の概合を影響の意思に報ま るか、或は合理化の歌画に報ま るか、或は合理化の歌画に記ま な人職の整理等に及ぼすか一概 意製の監察備者関係の最後的部

一二、青島圏 イ、昭和二年度實績による イ、昭和二年度實績による 生産高 四八、一六二萬斤 一、現無田並復郷可能豊田が 全能力にて生産せる場合の平 年作 一、現無田並復郷可能豊田が 全能力にて生産せる場合の平 年作 一〇〇、一四四萬斤 作 作 一〇〇、一四四萬斤

光 東新[雷 炎光

東地市况(計) (本文出来高(大出) (本文出来高(大出) (本文出来高(大出) (本文出来高(大出) (本文出来高(大出)

光 | 表記 三 先

咽

**贝保田寫** 真製版所

の衰血と食慾不進、腺病の貧血と食慾不進、腺病

最初の肝臓製剤

を新生する

とスイは一定の相場が無いのとよく 見分ける方が至つて少くない故買へ 常店は他店と異なり絕對値引せぬ 常店は他店と異なり絕對値引せぬ 常店は他店と異なり絕對値引せぬ 御職間を撤迎致します 福一幅豊東

つるた

着 附 の御用は 常陸町十一番地 常陸町十一番地

元118

元二

疊材料一式 備後商會

新疊製造业上敷取 大連連鎖商店街電車通り

株

尤

命の程を御願致します本年も相變らず多少にかかわらず御用 疊表替裏替

の御用命は

東京期米

五月五十分 銭銭

絹繻子額鉄一

三七四〇〇

羽根ふとん購買會 <del>次</del>厄募集

白鳥羽毛優等品

神戸豆粕



THE MANSHU NIPPO

水平寺蔵版

中里介山著 夢 州版

追ふに從ひ會員希望者の激増を見るやうな奇現象すら呈してゐる向つて着々堅實なる歩みを横け、音樂全集・醫學大辭典の如き月を我社の四大豫約は、會員各位の熱切なる支持のもとに、その完成に 想思大 會學 | | | | | | | 46 ○秦田 由献 =廿日曜本武夫 ○新明 正道 ○社會學者

【第二級】 ツルブ ハク

筆

シ近ヤ衞ピ秀 春 口麿編 秋 E T 新配 刊本 全集 集計四

春秋

日本女子大學 見本學則無代送呈陳於好知圖的學女子大學講義發行所 春期生徒募集一件一 女子 年中で緑地の女子大學卒業の端れると 大學講義

海平將

起捲をンヨシーセンセ大一名の・滅撃・てつなと畵映大の前空活日や今

赤玉タクシー 御相談に應じます 學國必讀。愛國讀本 大連市兒玉町四番地

忠烈なる美談、悲壯なる哀話を點綴したる、最も 正確な戦史にして、又偉大なる戦争文學である。

BT-国庭銀港京東東 社本日之業實

て龍虎相らつ彼我の戦勢、作戦を詳述すると共に

しく元帥より當時の感想を聞き、それを經緯とし

著者は久しく日本海々職の史實を集收し、且つ親

努める必要を痛感する。

勇武とを、子々孫々に語り、以て國民精神作興に 吾等は今更に、これ等諸將士の尊き犠牲的精神と せぬ間に、世界は幾多の興亡盛衰を繰り返へした。 を永遠に守護する大精神のこもれるを覺える。

日本海を染めた愛國至誠の鮮血の色未だあ

解來廿五年、

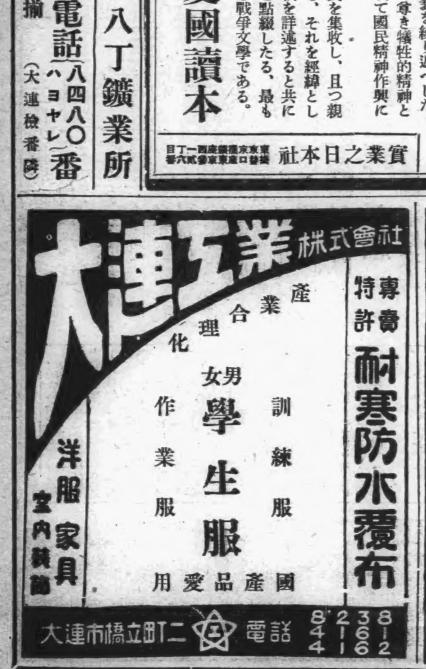
隊を奮ひ起さしめたと同時に、全國民を奮起せしめ國家

との一學に在り…

…の信號は全艦

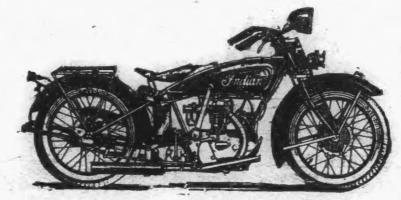
▼四六判三六〇頁

海戰廿五年記念 移した、東郷元帥の皇國の興廢は 累卵の危より、國家を泰山の安に 口繪 挿繪 地圖入 出版





ダイレン カンブドーツ ランワ. 6131.6132.



取次所 口問題と經濟問題を解決すべき地域心物産を持つ満洲の實相を見よる都邑は各所に點級してゐる。本書は満洲の氣候、風土、都邑、國民性多都邑は各所に點級してゐる。本書は満洲の氣候、風土、都邑、國民性將來の實權を握る奉天。炭都撫順。その他大陸的文化の上に築かれて財政の實權を握る奉天。炭都撫順。その他大陸的文化の上に築かれて財政の實權を握る奉天。炭都撫順。その他大陸的文化の上に築かれて財政の實權を握る奉天。炭都無順。その他大陸的文化の上に築かれて財政の責任を握る奉天。炭都無順。その他大陸的文化の上に築かれて



支那に還附する

租借地。威海衛

今は軍港として價値なく

イギリスも持て餘す

るに方

質上は兎にかく理論上では少数者ことなのだ。少数意見の存在を認むる

議會に臨む

**風出身閣僚の方針** 

会へ、多数者の利益の和益、 と代表して發言するもので

大政黨の分立といふことは少

でればならぬことを脳ずるにおける利害得失の計算を断行すると或る一事を断行す

観察も行はれる次第で

フ米大統領

はあるにしても費口内閣は

も断行したのだ。その結果へ

# を何時にするかに存する。多少のな何時にするかに存する。多少のなが、問題はその時晩 | 東京十八日設置| 取締條約につ | 臨時閣議を求め各閣僚もこれ | 全棚に對し脳印の副令を發するき十八日の閣議において幣原外相 | 調印に関する全閣への副令をなす | 全棚に對し脳印の副令を發するより報告する處あつたが総約家文 | 手続きは總で首相と外相に一位さ | 全棚に對し脳印の副令を發するより報告する處あったが総約家文 | 手続きは總で首相と外相に一位さ | 全棚に對し脳印の副令を發する 條約効力發生時期 佛英兩國の反對意見で未決定

一般の時よりと主張 行つてるない 上院の贅成を求める手順にまで 上院の贅成を求める手順にまで

常なりと反動した高め決定に至ら ず十八日は復活祭にも減らず午後 二時等より再開するに決定した。 なほ骸水配二千順以上は施町園は が監他園の注文あるもこれに應ぜ ざる事の規定につきイギリス能よ と語った6歳まり一氏は今の鷹軍船協定につき職會方面で反動のあると云ふ様な事は開いてあない、吾人としては條約中に政治的籐項の無い事は喜ばしいと思つてある。 福田顧問官親任式

電の観伝式を行はせられた 電の観伝式を行はせられた 正三位動一等功三級 貨物の像道運賃搬戻制度を設明こ 工木銀相より銀道省に於ける輸出 実際具體策につき意見交換の結果。

顕るの

正々堂々

アー大統領は十七日官邸において「任福密顧問官 上院委員長協議

の陣で

政府提出法律案

『東京十八日愛電』政府は十八日 る法と記憶報として の服装において特別職会に提出す その他 十八日閣議で決定 その他も提 る法律案 観光局官制 十八日閣議決定

後備交渉は大陸において決勢する

式會議に動する準備は充分に進行

で 萬金ルーブルの石炭を東線に供給で 東金ルーブルの石炭を東線に供給であり今やロシアは自 がせんとする 歌歌であり今やロシアは自

が如きことななからうと見られて

莫全權の

人露期

吾月

日出發に確定

露通商貿易部 東鐵に納品

鐵道計畫

熱河朝陽間

としてゐる

一、 國際観光局官制(高等官を等 体給令中改正及び國際観光委員 會設置の件) 一、 事業制節委員會顧止の件(失 であるほめ) に跳しロシヤ政府から四日を經過 式會議のため莫徳惠氏一行が五月ば京

【東京十八日設置)十八日の財職

務款育費國庫負擔法中改正案を決定した尚は

地として有名である、要するに政権がは取締としての外錠り價値のない地であるが、取総としても今日の時世では英國には價値のないものとなり、撃ろ少からぬ經費を要する整線物となつてるたわけで 一大の歌にいまり口口

「大の歌とされてゐる東韓問題を解決
は の概とされてゐる東韓問題を解決
は の概とされてゐる東韓問題を解決
は の概とされてゐる東韓問題を解決
は の概とされてゐる東韓問題を解決
は の概とされてゐる東韓問題を解決
であったが有歌清智風所經濟政策
であったが右歌清智風所經濟政策
であったが右歌清智風所經濟政策
とになり目下その歌歌と完成すると
であったが右歌清智風所經濟政策
とになり目下その歌歌と完成すると
は 芸蕾り十二萬四千曜僧格七十五
により郷郷する歌歌であると
生たなり音下をの歌歌は十六百萬元で公園
歌歌は、は芸蕾り十二萬四千曜僧格七十五
により郷郷する歌歌であると
生

哈市反帝同盟會

上海共産黨から資金を得

結束を固めて活躍

なり毎年四五月頭から東洋を除のとなくなったので貼兵を三百名にどなくなったので貼兵を三百名に 職別大戦後軍港としての必要は殆どなぞもあり最初は千人の印度兵を はなどもあり最初は千人の印度兵を

本語は膨大原海線を支那に強付す 含調で日本が青島を選出する 本部になった、開闢代表は数日中 り長間十二年三月には選出する に認定書に調印する事になってる 膨明した、而して月本は青島をと帰へられる、威海線が英國の 附したが英國は種人の離職を治 もと帰へられる、威海線が英國の 附したが英國は種人の離職を治 自動性となったのは一人九人年七 して容易に約束を駆さず以下 10円支里、の西も大陸之に勢し ○ 本田十支里、の西も大陸之に勢し ○ 本田十支里、の西も大陸之に勢し ○ 本田十支里、の西も大陸之に勢し ○ 本田十支里、の西も大陸之に勢し ○ 本田十支里、の西も大陸之に勢し ○ 本田十支里、の西も大陸之に勢し

を受ったものである。 を受ったものである。 を受ったものである。 を受ったものである。 に至ったものである。 に至ったものである。 に至ったものである。

軍総として使用する目的であった英國が政務額を組借したのは処置

避暑地になって

問題はその波及する影響の認定評一域がなくてはならぬにはか歌者の顕性に對して相當補 いふまでもないことが 意政治、調舎政治の活像を高いるとが、意政治、調舎政治の活像を立るという。 ただ少歌者への悪い影響を成るべ 債を如何にするかにもただ少歌者への悪い影響を成るべ 債を如何にするかにも

社

說

いふまでもないことだ。そこに立には精細なる注意が肝要なるとは

軍縮調印の訓令は

今明日中に發す

手續は首相等に一任

**国民に調祉を將來す** な解釋するのは時代 るまいと思ふ。 (東京)小林錦(慶知)

國債償却五百萬圓の

【東京十八日發電】十八日の附籍 局長に新井氏

で決定した調整を支援及び開閉器という。
一長が任命される智のは新井の原路

廿二日の樞府會議で

日支關稅案決定

重光代理公使に訓電

歲入減見

積り額

一千二十

十萬餘圓

剩餘金

の排底と一般歳入減

さず進んで實行せられんことを各會は之を愚罔なる運動と看做以上二項を護決した翼くは全國辦理方籍求する事

理方譜求する事

△森林收入 二百六萬圓藏少合計 一千二十一萬圓藏少合計 一千二十一萬圓藏少 七十餘萬圓の骨收を見込んだ縁で 七十餘萬圓の骨收を見込んだ縁で ある崎 この結果前年 度警算 に比める6崎 この結果前年 度警算 に比める6崎 この結果前年 度警算 に比める6時 この結果前年 度警算 に比める6時 この結果前年 度警算 に比める6時 この音楽がある。

補助貨統一南京財政部

株界救濟難 のためその後再調査を行つた結果によける歳入見積り数は剩餘金排底を極度の財源版と一般意入現在依る極度の財源版 不成立豫算に對する歳入級見預り

を左の如く決定した 今地租 百七十七萬圓減少 今西稅 百八十六萬圓減少

重要諸政務審議

十八日の定例閣議

全支郵務工會に 待遇改善の飛檄

丁七日の起草委員會

吉黒郵務工會の名で

忍び難き苦爽より出でたもので ある、然るに霊局は僅かに杯水 のである、然るに霊局は僅かに杯水 のである、試みに觀よ、聴務に今日 まで根本的改善の實が暴らない のである、試みに觀よ、聴務に今日 は第二次增俸の恩典に浴せざり は第二次增俸の恩典に浴せざり は第二次增俸の恩典に浴せざり は如何なる理由に基づくもの であるか?今次の增俸運動はそ の目的を貫徹せざれば止まない である、弊會は茲に郵務佐 の目的を貫徹せざれば止まない である、弊會は茲に郵務佐 の目的を貫徹せざれば止まない

工場は主として観響を をなす響でこれに依り制度を をなす響でこれに依り制度を をなす響でこれに依り制度を をなす響でこれに依り制度を をなす響でこれに依り制度が をなす響でこれに依り制度が をなす響であるが右 をなす響でこれに依り形式、心臓 をなす響であるが右 をなす響であるが右 をなす響であるが右 をなす響であるが右 をなす響であるが右 をなず響であるが右 をなず響であるが右 をなず響であるが右 をなず響であるが右 をなず響であるが右 を動きとして要那では始めとしてを の響識を かっまいで 總長候補北方政府外交

は南京の小野校でお伽藍を聞かせれた前京の小野校でお伽藍を発送していまった一大学では大郎氏中であった野谷戦の神父は太郎氏中であった野谷戦の神父は太郎氏中であった野谷戦の神がでは、 日人権権丸にて鬱遠したが船中間の別名が生命な三週間を過し十八 たり放送局で一場の終拶をなした

のうちから起用する事になるであ

らしく廊下や数室毎に孫中山先 中の遺訓が貼られてゐたがもう 相常根強く見童の頭に食ひ込ん で居る線に思はれた、自分は南 京の黄陵の中にある、ある小塾 京の黄陵の中にある、ある小塾 で居る線に思はれたが「私の言葉 で講演を顧まれたが「私の言葉 で講演を顧まれたが「私の言葉 で講演を顧まれたが「私の言葉 で講演を顧まれたが「私の言葉 で講演を顧まれたが「私の言葉 が解るか」と答べる見童が相當居る には婚しかつた、何れにしても をつくされば駄目だと思ふ、今 のところでは肝腎の先生が調語 がハッキリしてゐない状態だか かつくされば駄目だと思ふ、今 のところでは肝腎の先生が調語 がハッキリしてゐない状態だか

正式會議は單に調印する程度に

諸懸案解決の方針

順調に進捗

豫備交渉は

警察署長會議第三日 二百數十件を審議

ダンス場は佝愼重に研究

▲王克攸氏(元財政總長)同土來連 ・八日入港勝丸にて醫連 ・八日入港勝丸にて醫連 ・八日入港勝丸にて醫連 超子 

を見た法廷収締の巡査、早速法念を見た法廷収締の巡査、早速法念 が来だ離見知りでない起丁が「君 が来だ離見知りでない起丁が「君 君職から「核野添養士だよ」と他 者職から「核野添養士だよ」と他 さんに平あやまりへこれはそれで

日下齒科醫院

本日

(保女師保 では大連製紙製作館に解んだが では大連製紙製

東京株式(短點)

開東原内務局長津田杷一氏は近く 開催の臨時職會出席の第十八日出 開催の臨時職會出席の第十八日出 記者に跳し大野左の如ぐ語る 全く購會だけの目的で上京する きでので従って頭會が青み大第大

豆滿先豆先大豆滿外 村 豆 現 物 麥 物 物 物 物

(新華)

日藩織に通知があった

「本国十四日大連観察滞在今同十四日大連観察滞在今同十四日大連観察滞在今同十五日八時致で率大へ(一泊)今同一十六日率天、撫順住復、同夜率大より北平へ今同二十一日北平で京城へ

る日程は左の如く決定した旨十八點記者歐一行十八名の滿洲におけいまり

米雜誌記者團

支那の教育界は

國語統一が急務

三民主義皷吹は徹底

六月大連で開く

|触社を務所において戦事館を開く| |常の想め廿八日午前九時より大連

知 天〇 天〇 克迈 克达 元章 出來高 期近 百七十萬圓 田來高 期近 百七十萬圓 田來高 銀對洋 金制洋 銀對金 銀對洋 金制洋 一時中 不申 三二臺 不申

は大豆総合人職型 (大豆総合人) は大豆総合人 (大豆総合人) で開催することに決定したが関係が化感、 選牌が選定、大豆総等、 (包装、 を) を (の) では、 (で) を (の) で (の) で

包 ( ( ( ( ) ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

保管大豆飽香人識習慣を六月九日保管大豆飽香人識習慣を六月九日

混保檢查講習

蘇越損失金 七四九、七二四

おちあれと

日曜の朝は樂し

乙女の脳は

一時頃富士町萬國汽車

メリケン粉二袋を物取したのを見ない。 益融號苦力宿舎に於て一支那人が がは、一支那人が

調べに等して人件被害金額合で認識を常烈

名の患者が死亡し雙城堡では五名

長春青年瓢練所新入生は二十一名長春青年瓢練所新入生は二十一名

を申込んであるが今までの所**新入**長帝警告既被入學希望者は目下顧

は十四日午後六時から公會等で開催、受試長に森軍隊氏を推薦し、間接内の見難用の教材充實物政人の場所の教材充實物政人の人に付金三十銭を一ケ年間離出一人に付金三十銭を一ケ年間離出する事に決定し統會したが見難数

3.

**英語科四十名、** 

三名、珠算簿記四十

1年名だと 同算術

二十數犯の

ソ泥逮捕

略前年同標約二十チームである

軟式野球士

參加

六月八日擧行に決定

百貨店

目下情畫中

を学のリーグ酸を花々しく開催するに於てスポンチ酸含質事命を開いた約束、五年度香季大館は六間にた約束、五年度香季大館は六間にた約束、五年度香季大館は六間にた約束、五年度香季大館は六間にた約束、五年度香季大館は六間にた約束、五年度香季大館は

| 神(こと云の際に強化を動きを表域の関係のでは) | 神(こと云の際に強化や消像的では) | 神(こと云の際に強化や消像的では) | 神(こと云の際に強化や消像的では) | 神(こと云ので消線循形所では) | 神(ことであるとので消線循形所では) | 神(とを) | 神(と) | 神

なほ後低には突襲り氏と同期卒業 創代し十五日事務を影響いだ【寫 が成し十五日事務を影響いだ【寫

保護者委員會

金値下問題は特等を廢し左

ホテル理髪場の一般解

地理髪店の料金を組

過日開かれた地方委員園談會に於 たが結局萩原委員が調査委員とな り近く沿線に出張し調査をなすこ とになった

し協議會を開く 小性、長間、輸出

日支組合を合併

く各自の研究

**營學會の總會** 

平より過報計連

申

込切

日日

行三十五名 八日酮單

**〈駐鄰露國總** 

十六日長春

國手達が研究を發表

◇來月撫順で開催◇

奉

五、學會出席者には會員證明書と 三等創引(二割引)乗車券發質せ ちる」に付右證明書入用の向は を表した付右證明書入用の向は を表した。 をました。 をまた。 ば演題に記入し置くこと

の容器
こ
證
狀 近く傳達する

自由した

哈

世界の は三国の 国書を被つた は三国の 国書を被つた 震察器に到達してあるので近く駅 御下賜さる、こと、なり駅に登口 御下賜さる、こと、なり駅に登口 の下場さる、こと、なり駅に登口 敬老會協議

十五、六日頃開催の筈なるが十八當地方事務所主催の敏老曾は五月 解職することにルウ 意課のネズナイコ氏

管内渡来敷は六百七名、到着地別 不安北道管内の支那人等働者は最 近激増してあるが、大抵解氷前後 近激増してあるが、大抵解氷前後 近激増してあるが、大抵解氷前後

有の内間が前には平安漁業の漁撈 中銀作業に百五十二名と九十八名 中銀作業に百五十二名と九十八名 中銀作業に百五十二名と九十八名 題のほめに る二十二日午前十一時獨立守備安日赤篙赤看護婦會安東分會では來 守備隊を慰問

老婆を絞殺

を繞る

醜悪な

は風評

満鐵倶樂部で

原

武道大會

軍人會總會當日

退職手當は常務委員に一任

氏子總代會紛糾る

氏子連はほとく、変想をつかしてもたとか得べられ是非は別として

後任社司

一般では、 変えるでは、 では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 では、 のでは、 犯人は逃走

哈爾賓小學校の見重保護者委員會

教材充實法決定

された、出職者は戦勢委員、竹中同社務所に於て氏子總代會が開催 子總代三十餘名 一神殿座殿 「退職手當の件」等に

華工二百、兇器を揮ひ

警官と大亂闘

今年の大運動會

炭泥の逮捕を妨ぐ

櫻ケ岡華工宿舎附近の椿事

と呼び中記が数、 には常務を設してに決して四時す をは、因に佐々木、下田院 が無限がに仕へ乍ら 木武司の非を百

犬猿の間

講習會 家庭研究所の 廿一日から開始

脱焼所は多季の鉱物精智を終り四、遠陽地方系務所社會係所屬の家庭

鑑問實策神智學校は開校以來

けふ事務所で協議

開館は廿一日から、希望者は社會

記念祭 午後は運動會

補習校の生徒 は無職に於て開催されるので打合性がから山本教論が列出を決定であると 関無職に於て開催されるので打合性がある。 で、一般に終し中職校から山本教論が列 であると 機能形指局長場流生氏は財政艦より通激形指局長場流生氏は財政艦よ に出席

惡道路の大改修 と忠魂碑の移轉 地方委員會が主唱で

1日 画が低く毎年の原季には混ぶ壁を では起だ遠に過ぎないの一監張りで塚があかず に至るらしいと

本ので、且つ共同寒地附近 では起だ遠に過ぎて参拝上不便では、 は自等からの根本改修方髪離も響 た地監への移転方鑑験して居る、 準がないの一監張りで塚があかず に至るらしいと

本ので、日の東季には泥漆壁を中心に道路 準がないの一監張りで塚があかず に至るらしいと 

本年度の掃立は四百七十五枚 賣上一萬圓に上らう

日 同 金 四 Ŧi.

日防疫會議の結果經費されていた。經費のできに豐富に出されてい、經費の支出に闘していい、經費の支出に闘していい。 た支のてとは

第四中隊其他を訪問し屋間品を第二六大隊、同四中隊及び第四大

東支飜譯課の

ネ氏辭任

後任プ氏就任評判の日本通

ないので、

出張するのを宰ひ、佐ヶ篤介氏を 訪問し俱樂部の入會金は金二十週で は現樂部の入會金は金二十週で

入込む華工 て國民府が安東朝鮮人會監付郡が安東朝鮮人會監合の料配官以下四名はか (六百七名 不徹底な

祖撃したるも目的を達 徹底なる取締りに難し非難の驚が たて伽塞せられ居る爲め、此の不 於て伽塞せられ居る爲め、此の不 が大の一般では大田の馬匹が依然新市街に では数十頭の馬匹が依然新市街に 能生的見地から安東署に於ては新 市郷並に六道藤市郷地に壁談せる 行場並に六道藤市郷地県に砂頓せ び七道藤方面の農耕地県に砂頓せ び七道藤方面の農耕地県に砂頓せ しめ、馬匹は總て同所に飼養すべ しめ、馬匹は總で同所に飼養すべ

近く申請運動開始か

定期種痘施行

定期補遺は來る二十一日午前九時 種蠶は逐年増加

一圓は五日、同以東は六日、鐵公主饋附屬地鐵消南鮫島通以西 家に懸選の盛宴を張つた。同川午後の別車にて來公。同川午後の別車にて來公。同川午後

尽 員募集 日 朝 錢(子供半額) 夜 歸

出

鑑山野校長、空部直氏と決定した

等女學校長八十壽治

公費滯納防止

会計鏡、招待者以外は入場料

區長 會議で協議

三月中の

經濟狀況

奉天驛鐵道案內所(電三四一番) 新聞社(電四二九番)

社聞新日月天奉 社支天奉報日洲滿

所務事道鐵天奉

鎭江山と五龍背

への観光團は十六日夜出發

は十八日午前部間より潜伝

金組初總會

藤野教師着任

込 十五日迄に各新聞社へ

面 前食後繼橋を見、直に購江 山觀櫻 小觀櫻 一五龍背滑 午後五時三分、入浴 夕食

中後三時より公會堂に於て第一回 年後三時より公會堂に於て第一回 年後三時より公會堂に於て第一回 年時總會を開催し昭和四年度城蔵 日蘇院使新騰表承職の件剩餘金處 日蘇院使新騰表承職の件剩餘金處

地方事務所にては來る二十一日午 ・地方事務所にては來る二十一日午 ・地方事務所にては來る二十一日午 ・地方事務所に於一般 ・に関する件につき協議をなし會議 ・後川駿所長は二季に於て新舊属長

論船公司、

既舍移轉 非難の聲高し 最後案を提げて

十七日交涉委員出連

正副會長決定

五分の列車にて赴連

市民の期待

見童の遊園地 學校前に

田 質飾する事に製更されたと 質飾する事に製更されたと と行の會長趙玉堂、 職會長李織臣 名を選舉し十五日正嗣會長の正選名を選舉し十五日正副會長の正選

警備演習期日變更

又は避谷社会係主事宛、滿日支局を経るとは、これが、八日本でに帰人会所事

春期清潔法は左の通り施行に決定 春期淸潔法 割決定す

原一門照師は十五日十一時五十 石原七段來公 B 七殿

日九時三十八分常驟殿のか行列車官は今回留守賦附を命ぜられ十九官は今回留守賦附を命ぜられ十九

梁離大尉離公

十八日午前九時中より十一時中まで、後番日時二

開原電燈會社にては際第年度變更 のはめ本年一月より三月までの間 に警察決策を行ひ来る三十日午後 に警察決策を行ひ来る三十日午後

日開催

組織中で多数の最加者を希望す社会保後援婦人の哈爾賓見學團を社会保後援婦人の哈爾賓見學團を 哈爾賓を見學 申込は廿五日まて

婦人會が主催して 主

▲八ヶ代司法副領事 県刑事裁判 中の協サ十六日東遼聖·七日國牽 中の協サ十七日國遼

特定性物 大豆其の他豆類の を織け來りたるも大連内地方面 を織け來りたるも大連内地方面 を織け來りたるも大連内地方面 の安値に尚演鞘にして依然引合 、前年同月の積出高四千 大百十八順二に比し五割七分に したり、前年同月の積出高四千 大百十八順二に比し五割七分に の休業中機房も弗々登案するもの休業中機房も弗々登案するものあり、結系の確認を制度が して振はず營口開河條は上海物の到來と共に相場は引緩みたりの到來と共に相場は引緩みたりの到來と共に相場は引緩みたりの主に、一般而記象上の加くなるを以て特重物並に錦承布共に資金の需要基だ夢く金融屋

苦勞する獨逸

方とあつては心解い限り、最近アロシア政府保護大臣、インリツとロシア政府保護大臣、インリツとのは激を喚起したが、その宮明するところによると、現在ドイツの

一九四〇乃至五〇年代に於て人口の激減することは火を睹るよりも 明かな事實である、實例について云へば、一九二九年に方てブロシアの大都市三十四の角二十は死亡。 率が出産率を超過した、尤もこれ は流行性機関が根据を極めた鳥め でもあるが、前年即ち一九二入年

『十年後を警戒せよ』

と保健大臣が議會で力説

新減歩調 を辿りつよある 大口は六千五百萬、然し

八口の激減で

を搬ってるるがナカーへ思ふ「離えるどころかアベコベに酸る」ロタ州給すべく、目下駆命の「生めよ、殖えよ」と呼んで居るが「ロラスを観は歐洲大戦で失つ」ドイタは政府常局が先に立つて「

年の後には六千萬以下に落ちぬとれらの人が帰職となる時代、即ちれの人が帰職となる時代、即ち、それの人が帰職となる時代、即ち、それの人が帰職となる時代、即ち

て東支鐵道はソウエー

東支は何處

事務はからつきし大澁滯さ

老小使の述懐ばな

孔子の顔を打潰し、 十年の支那國體を改英産運動、支那の周 になって行く東支の變遷を動からなって行く東支の變遷を動からなって行く東支管理局の老小使をリーリシューは超スピードに赤くなって行く東支の變遷を動からなって行く東方の變遷を動からなって行く東方の関連を表

9万つた、而して今や需要創設の野田に関北の如き勢力を示した支那官民は處女の如く柔弱になつた。官民は處女の如く柔弱になつた。 かは未定であるが、第三者 一番 まの結末がど 商業部も到頭電話の露西亜人は十一名 一名になった、最近はねられた六 の世へお陀佛、これでは靍い連中 は一生脈命になれない、だから輩。 の世へお陀佛、これでは靍い連中 は一生脈命になれない、だから輩。 を聴聴駆を出して退験金をめあて に切りあげやうとするのは無理も 宇宙に比べて素晴らしい電視を握

來る、これは歐洲から歸朝の來客いが時には「日本女は?」と謎が

解解新リウマチに 外用 年人後!! 代理店 連鎖商店の墓局、日前空館局

運転跳や災物係が首の入れ替へで で 仕事 那側は何も解らない、代つて来たない、支那としてこませんのはなからう、ポッリ、ボッリ事がのはなからう、ポッリ、ボッリ事が 東支がソウェート政府の勢力下になることには何等不思議はない、なることには何等不思議はない、の中心となりゴマ化すことはよく 熟するのが目的だらう

■調は東支圖道船線には共産宣傳。

られるとは思はれない。

有って居る以上、震議の成績が、としては、双方に重大なる矛盾が

唱らした彼は悲觀の綱頂のやうな叫びを

のもある――は某氏の質話である国の連絡列車に幹郷衰弱に催るも

日

一点、一個民政府が至國民黨の本位は 一点、一個民政府が至國民政府が至國民黨修を禁止すると 味するか、三千 日本に飛んで来た時は何事をす

は熟練ところか――何が何やらサ もがため事務は凝然し能率は全然 首がある響で不安の窓類はこの聴 れ出てゐるのだ、誰が真面目に働 に据えられるため、 ゲ、ピョーノマーチ

後はベツと嘘をはいた

政府に向つて、

府に向つて、共産黨員の在るとする共

大臣や、民衆の代表として選

日 する東支織道を握つたソウエート日 する東支織道を握つたソウエート の 露國人、酒谷みに小使銭が鹽富にか なつたら禁消するだらう、酔つばか なつたら禁消するだらう、酔つばか なつたら禁消するだらう、酔つばか と思ふものがあらば、それは馬鹿 の結果は頻繁に触から如く考へて見ると今回

噴火山上の苟安に 惰眠を許さぬ日本 哈爾賓にて 磯部 檢三 関 汽車の旅だ、大連の人々は之れを 一般がであらうか、最早哈爾賓では ボヤは日々夜々に發こりつゝある 現状を坐覗されたい。 南北瀛洲あり、病の寝こるはおこ 東あり、山東出稿八多數を有する 東あり、山東出稿八多數を有する は歩で二十日以上からる。 遠から哈爾賓までは約六百型ある。大 連から哈爾賓までは約六百型ある。大 々に如何なる妙計 行けば一晝夜の行程である、

ないである、世の所謂的者大人我 経済的不派は殆ど其の行止まりに るの日に發こるにあらず、事の生 や満洲に於ける日支官民の しつまつてゐる、



物する者」

は見上げたものだよ、然し白の酸で、質は局長ばかりの指令ぢゃないのが、質は同長ばかりの指令ぢゃないのが、質は関がなドルゴムの連中が、質は関がなドルゴム質の意見との音楽が上に凝縮ができても膨った。本図政 に出迎へねばならぬ、これがこのに出迎へねばならぬ、これがこのに出迎へねばならぬ、これがこの 明受けた館配の支配人に支店長、 は止むを得ぬとして、迷惑なのは は止むを得ぬとして、迷惑なのは は大概守前八時、歐洲からの置朝等々の本社照電があると歐洲行に

でプランの通り職行してあ

ルボなる程本側の交際数に関まされ、なるの選続にいとまなく一週三 れが多いのでハルピンの大倉社になればなる程本側の交際数に関まさ は、地方館の通貨ペルピン大洋では、地方館の通貨ペルピンの人々が一番地るの場合へルピンの人々が一番地るの る▲それを一々本社に實費計算が 代點される、日本女の場合は孵災を対するのでつい窓内者の懐から ものはヘルピンの夜景を機儲るったが、反難に日本から歐洲へ向ふ ならぬ不便で時に代辨をさせら 

か、撫順や鉄川や沙河に連中では 滿鐵道に乘つて來はしないかと

「内部は實に腐敗して 内部は質に陽脱してあるのだか、廊下は右柱左往する人々で押してある、 金割にはニカベ

退職者の支持はネーー 歌垂直通連絡の 歌垂直通連絡の 配食に

最新

0

設備

社會式株酒麥鱗點

白く細やかなる泡沫こほのかなる芳香こ

道。

量

使用後石鹼分残らずを溶き得て浪費なく

爽;

ふ可らざる感觸は

愈此の石鹼の用ひ心地宜しき節に御座候

春麗かに相成候

最上

0

品質

最古

0

歷史

清凉飲料

#

1

トロン

主伝さん連▲食事だけで済めばよ

さをてす痛不歩速をの頑 ず絶他るを便行に 疼固 動の點速並準治無痛な に追ににに動癒痛出る 許從於脱苦のし迅血寿

適應症 たっちゃき・特後 はしゅり 脱肛 にはしゅり 脱肛

二町修道阪大

折柄の埃と薄汗を洗去つて膚清く健かに

此の〇ミック石輪に獨特の境致に御座候

それに女のもつ武器を提供してるとれに女のもつ武器を提供してる らしく這入つて来るのだ、美人がが、どうだい、時に一人。二人新 採用はせぬと戦部は言明してゐる ちした 約三百數十名)タイピ の前に立つて概で 定評ある

特製パムとソーセー 独特の牛肉味噌漬と佃煮 御贈答用 御家庭用に 島 # 店賣行洋治明

青

「ころうこ

**ぢいめ** 堂食焼きす

悟べるかき・ によのか

頭痛眩暈に卓効ある C 貴藥朝鮮人蔘及び銀粒は仁丹主劑の外 ヴィタミンBを配合す

全 会 前 会 前 会 う 悪 し る 時 り る の 時 の 時 の 時 車 車 を き 変 流 行 の 時 で の 時 の 時

> 日の 廉。 質。 價。 飽くまで優秀に 類を紹。 L 居 り候 して

工工是栗 中 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 野中正夫氏 三選次郎氏 三選次郎氏 動氏 本師東京 0 丸見屋商

(四)

刻々に伸びる

赤露

の魔手は

や若べしい奥さん塗で一ばいだ。

日向 まあ、こ」でやつてゐるのは雪経略方成に聞する女學校のは雪経略方成に聞する女學校の

實社會と概の違い間は

こうした施設は確に必要で

日田 やまり、からした施設 を言ったやうな感じですね を言ったやうな感じですね

0

設質がおり始まった。

日向いや、一般市中の分で、鴻鑛社員の家地

の人が大部 族といふの

整です

多くは満鐡社員の家族の人

こうが和服部です」

流鐵家庭研究所

歷遍

ラ

油が乗って來る。

氏の監獄が撃震見談といったやう なものに移って行って大いに話に

人 豪語 遊客 かってが 道には かがば もった が が

もあり、運動場にはごりなれがいまないがあり、運動場にはごり

日識智を受けることが出來る

の便を踏つて銃兒所の設備がある。

| いやうにお守りをしてくれてゐる | いやうにお守りをしてくれてゐる

丁供を飽かせな

変にませる。 市中にざらにある何々君護婦會な事を をとは建ひ全く社會率仕的な事を でしてのる。これは でしてのる。これは でしてのる。これは でしてのる。これは でしてのる。これは でしてのる。これは

所では各家庭で

しちゃ

理的である、現在微脈甲込者が可であって、配もやり方が極めて全であって、配もやり方が極めて全

場の方は電二二〇九四へ 漁連町三丁目大選総楽中 の奥茶店御希罕者は

产婆

门三十名

中向氏に案内され

社會課の所田氏が頭を開居とすれ 事務室に闘ると、丁度をこへ、

記者 未婚者が大多数のやうです

やうなものです

日向 前には奥さん迷の方が多い

という。そして最極の申込かあればかり、そして最極の中込かあれば、 を受けた上で派遣することに を受けた上で派遣することに

日傘

町五番地 電話じじ一耳番 電話じじ一耳番

土地頭る

してゐるから、傭ふ方で

フヨウ当

新古篇 電七四三五

お灸

の 解ハリ 英専門療院

**引越情物**の 荷造發送は叮嚀迅速 で要決 ででででである。

イワを町

品親切本位買受

件翠丸炎 鍼炎

パテートが東天浪速通

不丈太郎 電話の大型二葉町六〇

ヒシカワ薬品

試小 放 減 三 近 一 大

天背仙

監表をこしらへて成績の悪いもの 他につき一々成績を調査して探い の他につき一々成績を調査して探い の他につき一々成績を調査して探い

の成績により一等二等に分

古本

市品 宗徽学值综公債復是位 西通三五電車道 大車車。

クサ

视圓明 视圓

取扱

は断然断ること

である、給料は家政婦が 歌頭に関る評判が上 歌がに関る評判が上

古本の領帯監督県十山閣電西三六二四道常監督県十山閣電西三六二四道の平後月旬

チチ

たな感 電話四六九二番

赤松運送店

間中場廣西・播盤常・通西連大 季八二五七話電

中小

旅治御野みの方は

の大部分は女學校の

に入つて來る。

態に脱ぎ換られてるる入口

3

板看那支

相々種

穀物や雑貨を賣る

支那の荒物屋

日

配をすませた後心のおもむくま

大時起床、氣持の好い朝だ、洗



カハルガハル ウツ テツパウカハルガハル ウツ テツパウ

テツバウニ

ウチタフサレ

「ナゲヤリデ

大チ

4

モウ

ウ

ガ

IJ

(88

シマヒマシタ コノヤウス ヲ

ヒトリノコラズ ウチタフサ

ミアゲテヰタ

シュウチョウ

ヒシ

ナゲマス

ソシテ

ヤウニ オコリマシタ。

春雨そば降る中を 爾生高女母國見學團通信

二見ケ浦から

二見の朝もはのんと明けはな 字治山田 断るのに一難儀した。 大注連幅で連った夫婦岩を見た た

は、あまりに小さしのドー なく一種の威酸に打たれた。 学の一隅にある天の岩戸は競ゆ らめき見る人をして離代の音を思

道々多くの朦朧寫園屋に取窓かれ が地面を知らし始めた、元氣な - 一行は更に外宮に向つた、 はしめた、 はしい朝食をすませる、 はしい朝食をすませる、 なざやかに舞ふあたりは想像にも の名物を買ひ、弦に れて清き處女の姿も味しく神節を れて清き處女の姿も味しく神節を れて清き處女の姿も味しく神節を れて清き處女の姿も味しく神節を のる物を買ひ、弦に れて清き處女の姿も味しく神節を

新しき白木造の神前へうやくし 新しき白木造の神前へうやくし 行はしめやかな寮陽の中から二見の土とお別れをし電車にのつて山田へと向つた。 内宮前へ到離した一行は直に字内宮前へ到離した一行は直に字 は拜する私達の胸にしんくと追 り云ひ知れぬ感げきの念に打たれ 神苑に入れば老木うつ蒼として

#いて見るとこの種の店が少くよ、® あるが、粗は荒物のことで、米や婆粉などのこと、細は紙、糸、線香等を意味してゐる、支那人町をあるが、粗は荒物のことで、米や婆粉などのこと、細は紙、糸、線香等を意味してゐる、支那人町を 

宮央龍でる事の出来たのは何と云 古色養然としてこけむす中を一 なければならぬ此の神宮に内、外 てなければならぬ此の神宮に内、外 てなければならぬ此の神宮に内、外 て

睡眠に關する い研究報告

変にかよる解しに関する では、 所長ドナルド・レーアド博士の調 の調を が関するでは、 がして、 がし、 がして、 がして、 がして がして、 がして がして、 がして、 がして がし 間は八時間內外 偉い人も睡眠時

の調査の結果、旅譜館い人々も八の調査の結果、旅譜館い人々も八 告が今度同大學から愛衷された、 をれは米減の代表的名流五百九名 につき調査のもので、從來大人物 眠の少いのは老年の人ではなく、特間内外の膨胀を収つて居り、 った。また眠れない時に敷を敷えると云ふのも既に震式ではやらなくなつて居り、其の外にもつと色々な眠り方があるのである。そのなな、に、二十歳から九十五歳に至 配成が、その内のるが、その内

分つた。この簡章で と云な睡

では明二十日午後一時よりヤマトホテル大殿間に於て第五回試流館ホテル大殿間に於て第五回試流館、合唱及西村不二氏の指導になる策勝郷離等五十一番でいづれなる策勝郷離等五十一番でいづれなる策勝郷離等五十一番でいづれなる策勝郷離等五十一番でいづれなる策勝郷離等五十一番でいづれなる策勝郷離等五十一番でいづれなる策勝郷離等五十一番でいづれなる策略のである由、尚書日入場が撃 療藤佐和氏の主宰する若草音郷 ホテルで

勝まで一般りに眠り纏けるのが普 を中の監醒は老年の特徴で半と共 若草音樂會の 本意 七時間四十五分 五蔵 七時間四十五分 五蔵 七時間四十五分 五蔵 七時間四十五分 五蔵 七時間四十五分 五蔵 七時間四十五分 五蔵 七時間四十五分

試演會

受入上園女五十五園電六四七七 で大黒町三八電銀渡園長 す 大黒町三八電銀渡園長 大黒町三八電銀渡園長 大黒町三八電銀渡園長 大黒町三八電銀渡園長 貨家 貸家 福佛町七

牛乳 5 EF 勒 電話大大 三收四番場

貸家六十圓以上

名東 印書 印書 語 日本タイプライター印息 熊標電八四七一 配 近代番 样宝C 行 支一多 品番 1

下宿

薬及治療 二前會 電七九九三 大連市 早川海湾ルニ帝戦党近年を開発を発 

水車打臭匙丁i 健康は國家興盛の 質。 関。神解痛。 脚 強人病内膜。 喇叭

ハリ灸腎療院

班婦乳兒の御用談に帰じます 着預りの御用談に帰じます

ク程キク 大連市吉野町ニ五 野中醫院

校 鷹 病 響 議

り い 明るい世界に正しい効能をいるの情により光明へを能の満足は先づ視力を能の満足は先づ視力をいるの情には、ので治す権威ある服薬をいる。 明書 無代進呈

東駒

傳家

大和國生駒山

らす 二銭切手三枚送附申込あれ
夫婦に子供の無い程派しい事はない永年子置ね

を用ひられよ イマッ殺と以 イマッ殺と以 イマッ殺を以 を イマッぞ音には

◇渦卷線香三本の効あつて安くつき ◇昨年の燻焼器が設別されました。
な燻焼器が設別されました。

金子が蚊取香

サムラ ニ カクレテ サカン アタマノウヘ ヲ カスメテイキマス。 ニナニンパカリ ウチトレ オソロシイ シュウチョウニ ドクヤリ ドジン 大チャンタチ 3 見る人用正直 小店員本

急入用宮庭送れ 飯前電話六七八七番

が ・ 信用給料生活 ・ 必須 ・ と変差

支那語初

速数授

小寺藥局

連市美濃町二三 太田喜耕 石 洋服型紙の作岡調製

ピア

大連樂論会 電九七五三 古品後々有細井三二聖五

もみ其他腰痛手足の痛む側方にんしん 接腹

事情カフェー

習字

領成数授整夜

一萬室 電七八五九卷

対大堂主風呂崎大道市美濃町二五電大六八八八百首の東京で

能ワ

温学行へ御相談あれ 一覧傳に迷はす親切で 大変を測る馬鹿者があ

英文 変邦文タイピスト牛短期 紫部通九六北側裏 邦文 タイピスト短期態度 英石 個人及グラス激浸高等受 ・一年 最會話鑑譯文案起草午節 **社員** 帮聘固定給支給 壽司

な幸福に事であららか、 た一行はいよく 奈良の都に向った一行はいよく 奈良の都に向っ

月生 入甲但し十五歳より十

大正收場

乳株式會社 ラデ

星屋 水二段指導,水二段指導

待合福家際 で指彰及現像牌付引延し 電話二二五九八番へ 電話二二五九八番へ 九八世へ

常縣橋電交叉

尚德館

流殊特

はい子供で業に暮らせ安全 を表し、100番 私書圏二番 を表し、100番 私書圏二番

辻野みさゑ

直に密送す◎又は調茶店あれ◎花柳界金五回婦人專用珍具金

男子專用珍具

あか船

2 ゥ チ 諶 ◎ 生名在社は一回金狀治議場 ◎ 世名在社は一回金 學 國帝 十行二回 金 學 國帝 世名在社は一回金狀治議場 満日案内

白帆。高級な化粧紙は

紙

洋行紙店

宮崎 交票板の準備有日本條際 電話三五人四番

鍼灸治療

宣語 C御用命は

衣服

此印に限るを無は

寫眞 五

立一十銭で一組五枚二十銭で一組五枚

八四一一

**川洋** N. 類 **基** 资

雜

件

質衣 多端原用

電売をかりや

大連正隆銀

大容天 カフェーサック 大容天 カフェーサッキ電六八六日 地名至急入用 のほの かりのでは、 大容天 カフェーサック

電ク

を記の味方となり 関也御持念な方す でけます

力則 武器一切鑑定並 質質 大連市警城町五八 菊梅堂 大連市警城町五八 菊梅堂

物貨越引

電話ナナナラサン

ラヂ

ママ商會 電話八七二二章

改造充電一回五拾錢

大連常艦標筋西通

キッ精工会

常廳標筋西通9角

なら

升層品付百五盟より百五十國迄 五式 玉付五五選より八五國迄

質察管サイモトロン 一九九、一二一配制

事門のヤナギヤ

電話ニー七一一番

於民柔劍道五段前田 久郎 作民柔劍道五段前田 久郎 春名 黃 門專

安全に流下する

本 質なくサビ 舖 今津化學研究所

●新考案の蚊取香燻燒器

◇蚊取りには、線香より よく効いて安くつく イマツ蚊取香に 長も合理的な蚊取薬 限る

匹廣場常額器中央電車通

番

で設大セエニ

山中 後之氏 心玉體 藏氏 於閩與之助氏 於國與之助氏

推继

姉妹薬

大學洗眼

必ず全

維特別廣告取扱

展告計

五四二十二二五 十十十五十十十 錢 錢 錢錢 錢 競

進タログ 大阪市東區東

保

田

業

所

外がん

世界

の眼科薬リ

「機子と言って、まだ報告用來るとりだね、機子は……」

はつきりした事は分らねえんで

電話中四二九巻

「成型、それはさらぢゃらうの

か、まアいいいづれ何とか分明さ

その眼にはありくと疑惑のが震く浮き出してゐる。

家無態の餌をのぞき込んだっ

の疑惑の色

十馬力・五馬力 二馬力・18分1用 中馬力・18分1用 製種有・

ね。何しろ古

始開賣發ヨイヨイ型新最度年五和昭

丸久動力製粉機

6

**国**第名滿 **国**》 產洲

83

**潜電訊公司** 

沙州

里岩

**萨好大者用股山**上

(30)

戶

川亂

(67)

本真

板

製調

助

4

沙 本 十

プリや店

正亂史作

久造畵

懸賞附賣出し

社會式條近製池電蓋沒過 報高原版大 據工及根本 最古名。版大文章,及唐文 是前名。根外文章 所提出 對音大棒產物并三 尼班代表

開催期間 六月廿日マデ線額 金壱万四千四也

**ラサ乾電池** 

にほ是非さも本品の御使用 には是非さも本品の御使用

全く……大將ががう鶏出したか 蛭田椒事か。あんな男に

る。あれで好さん却々欧川に反調 奴さん手も足も出れえこ

さら言ひながら、似者は凝と手奴は却々の強か者らしいですぜ」

も分られえ事がこの事件の中に

龍三です

あれは一體こ

誤ってゐるので

れえので、薬を煮やしてゐる鏡子わつてますが、どうも一肉進度しわつてますが、どうも一肉進度し と聞かれて鹹公、 はるの 無 田 検

作の微いるといふのも、つまりそれば大丈夫だっで、何かい~ 紫巣れば大丈夫だっで、何かい~ 紫巣 が、後の二人がどうも今、何處でまでは誰と謎と分つてゐるんですと思ひますね。その中五人くらゐ 何をしてゐるやら分らねえんで・ 丁がね。多分それくらゐのものだ「いや、分つたところだけなんで

るる奴の仕業と見て差支へないやの事件は河内兵部の遺産を狙つての事件は河内兵部の遺産を狙つて つ子の曾孫に當つてゐるわけなんところで……何で才河内兵部の末

無効逐金藥( 見る。一方の 朝日翻

場倒る精血血水低眼

凡ての目的に使用する如何なる網でも御 発験を有するは弊店が満洲唯一の店で有 を網と針金細工品を専門に製造して永き 金網と針金細工品を専門に製造して永き 金綱殿西

II 村町

同同同時 コンプレ 

鐵筋混凝土工 筋混凝土工 建家工事機筋退凝土工 建家工事機筋退凝土工に關する一橋梁工事機筋関大連市場の内中語の十一番地大連市署局所九土公番地大連市署局所九土公番地大連市署局所九土公番地大連市署局所九土公番地大連市署局所九土公番地大連市署局所九土公番地大連市署局所九土公番地大連市署局所九土公番地大連市署局所加入了 ウエバー式鐵筋混凝土煙突工コンプレツソル式混凝土基礎 混一事事事 合般

目

出 是 一張 所 の行流大下目

造發

(連若狹町

電

話

四五

(裁明書題品す)

機続(車) ガリキャン (元〇〇元 (共刊元〇)

煉

產

r

四町 出 現場 張斯斯

骨を不問相當教育を有する者「無試験人學随意」 十三回實地速成科百五十名募集十一日開

始

鞍南 電話 六六七番

酸山

率天加茂町十二番地 粕

電療專

(內容規則)

漬 あ生り鶉

料材築建 ルーフヰング

卫

ŀ

一號

二號

三號

半號

一號 二號 三號

满鐵指定品

ラ

殿室並に工事請負担人の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現していません。 フェルト H 山縣通百四十九番地 チー管製品 松島商店建材部 各 舶來品

アミノ酸 製一 蛋白製剤でもない ノ酸製劑

製剤ではない

のある事は他劑に見ぬ特長であります 肺結核其他慢性病時の食慾不振に効果 を増し榮養を補ひ、新陳代謝を佳良にポリタミンを服用すれば、著しく血液

店商衛兵長田武武線

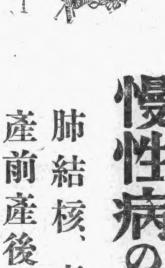
社會式株藥製五大

町修道市阪大

町上湖市阪大

產前產後、榮養不良 童

元造製



虚弱 兒

眼は人間で最も大切な所ですから是非信用ある薬をお選びなさいの信息を博して居るのであります 服科薬さして他に比肩するものなき世界一の資れ行を示し、世界的されば、日本及び中華民國は申す迄もなく販路は世界各地に行亘りせらる。キキメ第一の最も権威ある服薬でありますせらる。キキメ第一の最も権威ある服薬であります。 大學眼樂』は、眼科醫界の世界的大家たる五醫學博士が揃つて推奨

話

三四四九九

社廣告用電

話五七七六番

滿

五一

或 H 石綿入アスハルト練製塗料 絕對保證 り是非御採用を乞ふ低廉、輸入防止の最適品な施工簡易、品貨優良、値段 滿洲總代理店

**全是大野元商店** 

30-288(N)

にの多き場合、眼の痛む場合等に先づ大學洗眼業」で眼を洗つてか 着みを鎖め、眼の抵抗力を増し、真に眼を洗してよるもので、最も きました近代的の洗眼部であります。一定では、眼を消毒し きました近代的の洗眼部であります。一定では、眼を消毒し きました近代的の洗眼部であります。一定では、眼を消毒し きましたが、眼の抵抗力を増し、真に眼を洗しくする作用あり、眼 がある。眼の抵抗力を増し、真に眼を洗しくする作用あり、眼 である。というになって、最も 血目、疲れ目、のぼせ目、痛れ目、やに目其他眼トラホーム、はやり目、髭白、打疾日、かてみ目 病一切に野界上正しく勢力ある高級衆であります 各薬店にあり

255

番番

孕

きのふ露西亞町所見

を許され十七日満州里につきを許され十七日満州里につき

ず、支那人も外人並の収扱を受け き「彼の地は個人的職業は贈され

のる。の海に包まれ部落民は絶酷絶命の 田老新田山園有林野より愛火抗院 の海に包まれ部落民は絶酷絶命の 田老新田山園有林野より愛火抗院 の海に包まれ部落民は絶酷絶命の 田老新田山園有林野より愛火抗院 の海に包まれ部落民は絶酷絶命の 田老新田山園有林野より愛火抗院 の海に包まれ部落民は絶酷絶命の 田老新田山園有林野より愛火抗院 の海に包まれ部落民は絶酷絶命の 田老新田山園有林野より愛火抗院 の海に包まれ部落民は絶酷絶命の 田老新田山園有林野より愛火抗院 経済を経済を経済を経済を持ず部部 下閉伊郡津殿石村照内山林より世 第一次 第一

参加申込は廿日まで

婦人運動の黎明期が初まつたものでましきものあり、漸くば外にも

御馳走と賄賂を

被告何れも是認

水産不正事件の公判

一次に事件の「柳生闘係で野崎昇文、川上闘係で「本正事件の「柳生闘係で野崎昇文、川上闘係で

櫻井氏

製作では

=

自殺の

全満健康週間に

火の海に包まる

目されてゐる

磯貝浩氏

召喚さる

愛知民政重

として同意思設立運動の前途は職

明かにするほめ水産館大連支部の

護員臺帳

來る廿七日、

聯盟設立協議會

岩手縣下の山火事

一丸とし大いに社会的進団を試みにあるが、當日は更に沿線各地のであるが、當日は更に沿線各地のであるが、當日は更に沿線各地のであるが、當日は更に沿線各地の

遞信局でも力瘤

公經委員會ご協調して

清清

一年間 四月二十七日から

局松宮さま

# 來る一

# 緊縮委員會幹事會で

衛生、住居と榮苓、健康増進法するもの、保健と人生、日常のするもの、保健と人生、日常の

山宣殺し

懲役十二年

てゐる

山梨大将の

十種類の有益なる催ほし決定

一十七日から實行

健康週間

では倉無官の積極運動として健康 では倉無官の積極運動として健康 では倉無官の積極運動として健康 民保健體操の獎

師を務し國民態樂職習館を開催する ・常盤小慰校において本部より ・常盤小慰校において本部より ・常盤小慰校において本部より ・常盤小慰校において本部より ・常といる。 九、徒歩奨勵本期間中 白米慶止 本間間中は 百十二月(二百二棟)を関先し午 ら競火、一丁目まで七町歩二千五 

近その他多数重異を有す」 る事になったが昔日は一般の参加 時ごろ秋田市牛島町で車場前題り【秋田十八日製館】十八日午前三 部落約六十戶

第三旅感から軍職出版消防に野め五時十分観火したが、その際騎兵

母國に大火頻り 紋別では二千五百戸を燒失し 秋田九十七戸・盛岡全半燒卅數戸

全滿各地代表を大連に糾合

満鐵婦人協會が中心に

黎明

時代戦から指手機勝澤郡衣川村園 時代戦から指手機勝澤郡衣川村園 見山の炭懐小量から設火し烈風に 型るも解火せず入字を縛き高延焼 せてま財を履り駆めて居るが今ま すは家財を履り取めて居るが今ま での続失區域は入百町歩に及んで た結果今朝顧火した損害多

事局の市原检事が出張収調をなし の模様で午後は東京地方裁判所権 たる五郎の實父で概念は相當機等 日午前十一時一審通り懸役十二年 村上浪六氏

膽澤郡では 八百町歩燒く

込みつかず既に燃失面積入百町 といはれ目下鎮火の見込みなし、午後四時までの焼失而積四百町 境失而な四百町歩

地中で

と共にニューョークを基底にニューると共にニューョークを基底にニューョークを基底にニューニーの表面を表行機を一九の大型を表面にニューる 洋上で汽船オ

山火事朝鮮國有林の

場践徐合所内における土産物小曼 店を元特産品陳列所に集めて得合 所内を擴張し人混み時の退態を財 今際く工事の鍵工を見たので先数 小愛店の宿換へを行ひ十八日午後より

小賣店移轉

と共に田中内閣営時の明政會を代 と共に田中内閣営時の明政會を代 否やは事件の推脱に影響ありと見続ける職見氏の供達と符合するや設してゐたもので抱き込み事件に られてゐる

として異彩を放ってるる として異彩を放ってるる として異彩を放ってるる 時間能されるが、早くも各方面より開催されるが、早くも各方面より開催されるが、早くも各方面より開催されるが、早くも各方面より開催されるが、早くも各方面より開催されるが、早くも各方面より開催されるが、早くも各方面より開催されるが、早くも各方面より開催されるが、早くも各方面より開催されるが、早くも各方面より開催されるが、早くも各方面より開催されるが、早くも各方面より ら開催されるが、 りの受職希望者殺到し、中には朝 曜學校復活祭

四校聯合の復活祭を行ふ響の技術の復活祭を行ふ響のは出

なり午後五時閉延、次回公判は を収寄せること 極東大會の豫選 來月四日大連運動場にて

五月二十三日東京にて開かれる極東大会もいよく、迫り変比南國で 東大会もいよく、迫り変比南國で 東大会もいよく、迫り変比南國で 東大会といまく、追り変比南國で 氏猫特の技能を以て滿蒙のためた。大正十四年滿線を退社後はた。大正十四年滿線を退社後はた。大正十四年滿線を退社後は 

於て順政會を開催すると

製鋼所運動費寄附

費して漸く完成の域に達し近く 要して漸く完成の域に達し近く 薬交通模型(積十五尺嵷十三尺) 昭和製鋼所期成同駅曾の上京委員昭和製鋼所期成同駅曾の上京委員 大連寫眞協館では毎月二十日の定 たと

寫眞協會家族會

配車豫定バス 族百二十人が龍王塘の春を訪れて、本日を続使べて来る二十七日の日は一貫に臨時休楽し参加家

日市内にお目見得したが十八日は 学後一時より市内旅船を開着演儀 を保護係着場政教内係制係者ど されて見の試運師を行ひ水源池では でに花見の試運師を行ひ水源池では 単学きの機の下にてビール、サイ 新造花見自動車八匹は十七 九日の天 化見のトップを切つ

倫にゐた邦人醫師

と釋放さる

九年目に

闘東藤が産熊技師が生大三郎の木野村間太郎、加湊巳之七及び元

各被告にっき一鴻千里

大変ので事件では、 は、は、こので事件で生富時の行為は公務・十九日午後四時より職事町大に、 るので事件で生富時の行為は公務・十九日午後四時より職事町大に、 であるで、一人者
になって、なほ物街
・ 一人者
・ 大変の課題で、一人者
・ 大変のので、ので、一人者
・ 大変のので、一人者
・ 大変のので、一人者
・ 大変のので、一人者
・ 大変のので、一人者
・ 大変ので、一人者
・ 大変のので、一人者

十九日午後四時より勝津町大聖寺

時から間延、水脈管線員高橋監修、公判は十八日午前に砂練き午後一

例外水産會社に絡まる

来た、メーアース氏は一九一三年一九二八年には更に廿三日一周の一九二八年には更に廿三日一周の 許可を十八日航空局境に出願して カペリアを秘由朝鮮を輝て本郷上空通過 カンド、リスアニア、ラトピア、 十九日·二十日

絹モス友仙 大巾尺 四

**埠頭艀船の検査** 

と要するもの四隻にてこれらに監察なもの十六隻、船艦の不良五隻、船内の不良五隻、船内の不良五隻、船内の不 高級

00

ルーン抵封いく(美 すまりあてし付が 東京市本郷區陽島平東京電源事修學院 東京市本郷區陽島平東京電源県院の内容充憲に影響され人 人學案内無送呈講師は醫學師は張東の第一人音樂常才 人學案内無送呈講師は醫學師は張東の第一人音樂常才 人名美格の大人名 をおすゝめ致します 是非一度御試食を願ひした當組合が滿 鐵 農務課指導の下に特別にした當組合が滿 鐵 農務課指導の下に特別に國光麗かな春がおとづれ食後に 散歩にフレ

6

**休洲果樹**細

超合

日は角盤山を中心とする西部

堂光東根山 元 這 竪 皆様う 連續南店街常盤 しのっち かるま 御園と 名代 三下200日(20日) WALWOOD HER お系数生ま子 電站二二二七 が発

世界第一。 落扱しつ 止らぬ 田梯示款 良品兼價 坚正不 時 東關洲漢 店約特洲 意 時計 度金近石模平 田泰江原并間 時時 時時 計洋洋洋計計 连行行行结构

平を訪れる ア

日本の上空通過許可方を

航空局に願ひ出づ

馴染のメ

召喚 山代議士を

一個大阪地方統列所に召喚され島の 関土小山邦太郎氏は十八日午前九 関土小山邦太郎氏は十八日午前九

でるたが三月船の航炎に配り手管 大月の大機等の際機等された横五 大月の大機等の際機等された横五 大月の大機等の際機等な 大月の大機等の際機等な 大月の大機等の際機等な て中十七日夜死亡した 館共産黨の

落下傘で が英

國で飛行中

シシュウ表でなる

花を出り田五歩 経文房具店の

当泉双发 -秀なる資格を得て権威ある治療士となれ、各科領地通信共享生自他共に許す全能式最高電療法を夢び過各科領地通信共享生命公認会近と真の電源士を持権のみ得られん

電話四位三八番

本生物では、大連、野神製の 神一人前、金五十銭、八十銭、一国以上 を表表を表表を含べる。 大連、野神製の御電めに應じます 5 世

イワキ町 置4917 三福 屋

公丁寧に仕立まする 正札 附 生 ネーブル グレープ 東京風菓子謹製 画 フルー 酒 ツ 類 00

界各 三二 實十 世 オレンジ 

名産

酒 日本各地 荷新

無めに膿ずると 無めに膿ずると 無めに膿ずると

權五禹獄死す

大変哈華 大 施 強 通過資尺 連

(上部日)

を食するも身につかず身体衰弱し ●兀氣衰へ顔色悪しく神經過敏となり 唱つき情難出で 慢性胃腸病にて從感種々の薬を服用するも効なく外觀には左程大病らしく見えざるも胃腸内壁には恐ろしき疵やたいれを生じ 覿面下痢し痛み 故に食慾を進の體重を増加し血色を良し栄養の吸收を住良にし健康を著し アイフは内服と同時に其の主薬は腹胃内壁に於ける糜爛面に附着し炎症を ●下痢や軟便にて便に粘液膿汁を混じ ●重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ胃癌又は腸結 ●腹はり放屁多 増進せしむるの効果を有す 鏡の粘膜を強壮にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動を制し下痢を止め痛を鏡靜す 核腸潰瘍等の疑ひある危險症には是非ごもアイフを服用せられよ。 く出でゴロゴロに鳴り・●胃酸過多症にて食前食後に胃部痛み ●肺尖肋膜に故障を起し咳や熱出で ●少しの飲酒や不消化物を食するも ●食慾進まず胸先落へ ○滋養物

アイフを服用すべき病名

答見 ●急性傷加答見 **• 胃酸過多症** ●慢性腸加答兒 ●下痢性慢性盲膓炎 ● 胃アトニー ●大膓加答兒 ●急性胃加答兒 ●初期胃癌及び胃潰瘍 ●慢性下痢

アイフ薬・質量能用特質・十一日分・五面・二十三日分・十面・三十六日分・十五回・八十日分・三十回

發賣本舗 大阪市東區清水谷西之町 据替大阪三四五番 アイフは恐屈各地製造に販売す 司

支店 大連市山縣通一丁目

中心地たる満洲

北平陸大親奏團に對する

大蔵理事の忌憚なき意見

七日午後芝協郡舎館に開催代籍政

時よりの一貫した断乎たる態度を以て赤化防止に嵩る方針である。解くて支那側は張作霖氏在世電標政策として齊々哈爾線内の領事館分館を齊々哈爾に設けんとし且ロシヤ側の赤化道原の原動力たる複政策として齊々哈爾線内の領事館分館を齊々哈爾に設けんとし且ロシヤ側の赤化道原の原動力たる複政策として齊々哈爾線内の領事館分館を齊々哈爾に設けんとし且ロシヤ側の赤化道原の原動力たると、は東北政務委員會の歌音に依り十七日縁に閉鎖された。右はロシアが北端における勢力地回の教

は 長時代に 本部上の 不認 は に の に と に ろ に よれば 前氏の 関

のであります、之には極々と行かないといふ様な修み

。日被電】最近左翼化する傾向に在つた東線支那從菜員より成る職業問題会(詹貴八手

支那官憲の赤化防止

石翼農民組合の

戦線を統一

愈よ大同團結成る

東鐵職業同盟會に

断然閉鎖を命ず

**島順以下航空母艦の搭** の保有量は總で本翼の規定によ一 第十四條 日、英、米三國補助艦

第十一條 艦騎超過艦の處分の規定 現存のヘルタ保有の件第十三條 現存のヘルタ保有の件第十三條 現存のヘルタ保有の件第十三條 現存のペルタ保有の件第 三 章

第二十二條

「東京十八日登電」特別遊館に際 選中のところ第内有力者間には、大変館は少数野篤として玉碑主 大桥二郎氏を立たしむべしとの機を以て政府に極減することゝな 見有力となり目下氏に難し歌歌り、質問戦の第一線には、大変館 を交渉中り、質問戦の第一線には、大変館 を交渉中

見有力となり目下氏に跳し窓起方を交渉中

変の学句に著士楽があり、十七日を譲ずのはずであるが、決定した

萬順以下補助鑑全部の限外艦船の定義

床次氏が起っか

電完成したが、只前女及び保職網 時まで大馬力で草窓起草に努め大 時まで大馬力で草窓起草に努め大

國の補助監保有量並洋艦、驅逐軍の定義

巡。顯逐艦一個轉換

カの大巡三隻の

ふ突如休職處分

衛生課長時代の不都合からか

**戸奉天警察署長** 

起草委員會で大體完成

跡ひ殿海鰕蓮附徽定に腸

にて確京直ちにイギリス

政友質問の第一線に

村密大郎氏が本部線器に指名されてあった。從つてこれに関連して本部線器には降級元太郎氏が顧各中であったが顧母木氏との関係上中であったが顧母木氏との関係上中

典黨の陣容成る 議長と院内役員決定

(東京十八日登電) 福舎部間官職 田雅本郎大特に決定したるにつき 官親任式福田極密顧問

九萬六千四を増した

國債現在高は

『東京十八日菱電』大阪名愛表 | 『東京十八日菱電』大阪名愛表 | 昭和四年度末(昭和五年三月末)における縁優、四、五一二、六〇八 内國債 四、五一二、六〇八 外減債 一、四四六、八四八 計 エ、九五九、四五七計 に しー 億二千八百十

領事分館 支那側承認せず

威海衛

**闸還附と** 

國は日本が

明記せる文約に握り何

「ハルピン特電十八日数」 おく深いはテテヘルの地般内だとの理由ではテテヘルの地般内だとの理由でしたので支那能は傾例上承駆せずしたので支那能は傾例上承駆せず

英國

側の三要求

支那側は即答せず

査證問題から 入露遅る

鬼(英五)

馬 燈

の単純金銀させる、とんな磁気が水東も遅させる、とんな磁気が水原を加から、米園に関連った同様を加め、大田に関連った同様を

の政策を投じ、今度

り一層深級なる日本の米國に践する議心暗鬼、即ち聞て以て謀

が消したい、それには米圏が、

経済的で関が、叮嚀、迅速をモットーとする技権旅行のシーズンになりました

板のほに

取去ることを求め、米銀の数支 それで先づ支がに頼んな雑長を

に際して、米國の一記者が中がに手加減を加へ、選大軍務會

殿するビリクピンの軍備な 一年に於ける武装、

各室に卓上電話を新設致

成職する、併し日本の支那に有 快報の恩澤に沿したことあるを 快報の恩澤に沿したことあるを 困る、そこに制造のなきを前っする開発に比例類を出されては

て止まぬっ

異へた機能を一座一架に見做し変那のこれに選解なき、列國に

が強く、亦へまなる造り口もあれば其庸に随分と執着の平和に立即して居ることをそれが列國のやうに打製的でなく、損益の外に超続すればこそく、損益の外に超続すればこそとも、対益の平和に立即して居ることを ず、之を日支共祭共存の楔子た本は支那に有する雑誌を鑑点せ、本は支那に有する雑誌を鑑点せ 既然さを味はつて欲しい。 そうるが、 これあるところに日本の

を受心暗鬼を除く所以。 を受心暗鬼を除く所以。 を受心暗鬼を除く所以。

東海モンロウキ護雄軍なる際にする軟念を楽げ、之に加ぶるに

放棄とまで行かざるも、之に對

然らば日本の支那に有する報益

且自己の存立、支那の保全、東は何ぞや、それは多く歴史的で

する同情は聴むるが、此時情よりなってこれまで米國の支那に對

りも一層良好の結果を置さん 大年の軍稲倉職は、更に選大よ 大年の軍稲倉職は、更に選大よ

第二十五條 批准署咨託の手續

制限を附せず且の軍艦品の積卸 

と述べ政府機能務相ランズペリ氏

報覧された 類り大騒響を起したが戦官の事で がいた群条はカラチ監禁の場像に がいたできませんが、激

年の整無無役の意告をもれ、激

和食の外に技術優秀な 対象の外に技術優秀な

御食事 愛養 この に調理致します 常盤 橋 単の 単の とこの に調理致します

代表電話四六人五

考慮するを釣する
政府は武士の定義につき関策に

要せる側車金額は全く不は功と を適響と思ふ、印度におけ る運動は今中商議の方法から脱 し御奕の方向に向つてゐる、若 し即在の狀態が続けば政府の計 である。

監獄の周圍で

騒擾を起す

の印までには簡数日を受すると見られてるる 及び貯蔵に對し制限を附せず且 つ無関税とする事 つ無関税とする事 の英國建築物に對する引渡し個 格の共同意定をなし支那側は速 格の共同意定をなし支那側は速 かにこれが支持ひをなす事 たんだリスの要求は明日國務金議

再起は未だ疑問 別府に在る張宗昌氏

けふ別府行の朱曜氏語る

を受験して を表して をのた。 を、 をのた。 をのた。 をのた。 をのた。 をのた。 をのた。 をのた。 をのた。 をのた。 日本では、1000円間で必ず朱の相談相手でしかも今回張の目前の相談相手でしかも今回張の目前に努力してるた都下元融浦鐵路局に努力してるた都下元融浦鐵路局に ▲朱曜氏(元津流機路局長) 同上 ▲旭川滿鮮祖経園一行二十五名 十八日出帆率天丸にて宵島へ 海へ 趣井郡氏(避信局長) 上京中の 端二十五日入港のうらる丸で簡 爲上

と日本語で問題の中心を避け乍らはれてゐるが、船頭に刺を通ずる ケ年の雌伏生活から再起するとい ▲佐藤俊久氏(鳰쏋々道部大長) 朝鮮へ出張中のところ十八日二 十鳥三十分常列車で鰺連

大觀

変を失はざらんとするもの 4 如し

と同時に高文に合格、大正十三なほ氏は大正十年東大法科本業

「ボンベー十七日愛電」院英統争 のため体業中の當地株式取り所は 本日再画されたが総合手堅く開始。

孟買取引所再開

印度問題を討議

十七日英下院にて

ロックウエー氏は政府の関係を追

政府の執るべき第一手段として

動產組

陳情話古賀初

やはり英國である。◇ 名を得ることに性急なるもの。

た攻撃戦に全力を傾けんとす。 して興黨の陣營ととのひ、野鷹ま 東北四省に数する紡穀令の風遊 名を成さんとするものかっ

来を脱れてんとするものであるか、よりも現在を、而して最も近き粉、よりも現在を、而して最も近き粉、大りを現在を、でして最も近き粉、

生殖器障害

一圓以上

春先家族會向き 辨當の御需めに應 本件意意展でいる人 神神意意展でいる人 電話四位三二

神經衰弱に

生殖器機能障害

「本天神電十八日政」 崇歌 泉氏は 今国総祭版を六大縣に改編し胴内 に出動する場合にはその中間形な

航空隊攺編

る空取一ケ大脈を出すことになつに出動する場合にはその中便秀な

率天の總領事館、十七日から開 館さる。 歴文正式館職は何端へ往 の 変代表の五月一日の出親を得 たずして、 野劇職は 着べとして 實

性的神經

株式會社

**八時半大連港外帯の建定** 年

天氣隊華

物質量を敷めつゝありるかのたずして、労農郷は着々とし

英知講覧デームのために資金時代のうまさを奪ひ去られた消費。 たに遠ひない、講倶の解離であったに遠ひない、講倶の解離れを あれほどまで描へてるた消費。

際、長

のいって今年に入ってからの観覧。あつて今年に入ってからの観覧とは、米田、青山、長の観覧とは、米田、青山、大郎、竹中と他チームに見られた。

闘東州野球大會を前に

(2)

覇権はいづれへ?

一流選手展覧會の消費チーム

試合度胸の据った大連工場軍

選手決定す

市内タクシー業者の定額料金の額は、五十銭でなければ立ちゆかねの別及び花棚紫方面に出してゐる訓といふ所もあり、この結果常嗣の別及び花棚紫方面に出してゐる訓といふ所もあり、この結果常嗣の別及び花棚紫方面に出してゐる訓といふ所もあり、この結果常嗣の別及び花棚紫方面に出してゐる訓といふ所もあり、この結果常嗣の別及び花棚紫方面に出してゐる訓といふ所もあり、この結果常嗣の別及び花棚紫方面に出してゐる訓といふ所もあり、この結果常嗣の別及び花棚紫方面に出してゐる訓といふ所もあり、この結果常嗣の別をが花棚が方面に出してゐる訓といふ所もあり、この結果常嗣の別を試合は二十餘名は十七日午後一時「へ、京源特金の徹定を行つては光の音音というなり、一直音音をいうなり、一直音音をいうなり、一直音音をいうなり、一直音音をいうないる。

観察のため旅行中であったが十二

**使越、 徹頭徹尾** 

犯意を否認

佐治の贈賄、饗應に對して

滿洲水産事件公判

光子はかれて朝鮮満洲の古墳寺歴史京帝領博物館歴史観場託内藤政

古墳研究の

内藤子爵けふ

## 指定方を陳情 公平な料金の

十時、大連地方担配表本裁判長係一不正事件の観行公判は十八日午前一、福別水産館改並に水産館に高まる

關東州野球大會

試合順序を變更

プラチナ、Aタクシ けふ大連署を訪ひ

→ 男子シングルス 佐藤文郎(早大) 布井良助(神戸商大)福缺、 原田直二(キリン)鳴打秀勝(ポアラ) 原田直二(キリン)鳴打秀勝(ポアラ) 本村彦七(同)組鋏"佐藤文郎(早大) 上を 本村彦七(同)組鋏"佐藤文郎(早大) 一を 大) 川地総(早大) 本村彦七(同)組鋏、 
「「世殿」 を 大) 川地総(早大) 本村彦七(司) 
「中大) 一、 
「世殿」 大) 川地総(早大)

保安主任を訪ひ、定師が氏は十八日午後一時大連

山梨前總督ほか

五名いづれも有罪

今夕迄に各被告へ決定書送達

朝鮮疑獄の豫審決定

ピローンテニス)朝吹磯子(高した子がブルス 小林知子(名古

ので、この影響楽譜局で、この影響楽譜局が



收賄幇助並詐欺

長榮

理吉

半造

では、 ・ では、 、 では、 ・ では、 ・

出身の中野を中型に置く、名だにで、三重にでは、新たに遼陽から來た工業 市內信濃町山崎商店人員角田

仔象

れ

小屋

(頭を捻る満鐵のおちさん

員現すれば電園に名物が又一つ

たところ、最近天歌方配から他介 質つて買ひたいとの新があり、地 質つて買ひたいとの新があり、地 う出來ることなら選挙の計業を一時 があり、地 りの際實現したい意識の下に目下考 でやる必要があり、単を 光分に だけのスペースを必要とし二千回 がけのスペースを必要とし二千回 を からに

### 帰信直向に於て佐台。逃げを打ち更に水 日 來る 揚 五月四日擧行す 競 技 會

日三世。日九十

全店を製が

形狀·大きさ·

各自負擔のこと) 無料(但し出品風並に風 揚げに要する費用は

全商品悉く「赤札」を付けて

最後の大見切

安い

減安

法

日迄に市内紀伊町中日文化協會へ住所氏名(若くは團體名)を詳細に記し四月末保所希望者は風の種類・形狀・大きさ・製作地 は場所その他は決定次第本紙上に發表す

主 洲日

が が とは は は は は の の で 告訴に より 十七日無値 が を 出して 立去り 今 日に 至る も 支

したが、これがため最近極度の神 地の作でなきため質性感覚より右 心の作でなきため質性感覚より右 關東州野球大會 大連地方法院被禁局では十八日市 を持ちし午後一時階階が疑者として 戦前吸飛を所に救容した。右は では言有土地擦下に関し日本人 で手を通じ目下敷容中の悪土地係 段に暗賄した慰疑によるものであの手を通じ目下收容中の某土地係 る

●本日ニットの一大である。

に比較し七百七十一個の増加 を対象の結果二百1 内地行小包四月上半月

四月

戦崩幇助

無護士 大井 靜雄

下(空氣入)

プローカー 波久津

名刺で無銭遊興

星ケ浦沖に難船や

米夏商川崎德之助

模型の不出來に コ自殺す 五十三の測量製圖師

贈賄嫌疑で

支那人收容 土地事件に絡む 

撰精

美味とかほりのよさは本油の誇りです用を願ひます

大連市山縣通第二市場向 れば一瓶にても 商店

胡麻油販賣店を開始

大連泰華樓菜館 ●皆様る柳待ちて見ります更新した支那料理店●

致します是非一度御來店を御待申して居ります皆樣のモスリン店松屋が謝恩の意味で割引大賣出しを

春物新柄モスリン**着尺友仙其他特價品外** モモ

反

枚尺 

松屋モスリン 11日の日本は二二九八

羅紗小倉厚司軍手現金卸賣 **紫檀細工 象 樟木皮**稱 **大皮稻** 上海分此 修繕も致します 大連市層級町五十二番 一司



(=)

寢耳に水

のお達示に

巾内タクシー業狼狽

定額料金の統一は六ケしい相談

冉び賃金競争に陷る?

第)補鋏、鎌口ミコ子、銀行紋 要が心がみに

女の迷子 ふ大廣場に

氏名の木札が

大学を対すれ『見解の相違です』 氏名も判らず民泣き時ぶばかり、 と突き込まれ『見解の相違です』 一氏名も判らず民泣き時が育見、本譽にはからう からう は であるを大連艦員が育見、本譽になからう は であるを大連艦員が育見、本譽になからう は であるを大連艦員が育見、本譽になからう は 一時ごろ大腕場の芝原に三才の であるを大連艦員が育見、本譽になからう と戦闘骸尾視覚を否能したが、裁し、飛び出て謎ぶけぶこのごろからを戦闘骸尾視覚を否能したが、裁し、飛び出て謎ぶけぶこのごろから開放され子供が復頭

なさなかったこと及び総代館開催 の前後七国に重り待合「しばた」 外敷駅で製蔵を受けた事實に對し て裁判長から「何の意味の聚酸と 思ったか」と質され「単なる交際と

お菓子を 戦へても「お母ちやん」との一覧要な同ではこれからこうした迷び子が彩るしく増加するので「住所氏名」を記入した木札をで「住所氏名」を記入した木札をサーカ日に来連

連れ、震速町カフェー観座におい

・本務計 ・本場 ・本場 ・本場 ・大島 ・電産 ・電産

理事機体傷者は 日津に臨済ばされ重機を負った氏 電車に臨飛ばされ重機を負った氏 名不詳の日本人は小機子機にて収 の日滿通信社へは定端歌治つシと 列明したが生命は収止めると

四月拾九日より五日間

春物割引大賣

松屋モスリン専門店ノ

73 北京料理·

價特 品仕奉

具他色々日々新柄さし加

TAN TO THE WAY

品が善くて素適な堀出

十年來の大安値 三の日日まよ てリ 五日間 是地 A

奇戲機解何とも云へ山山の姿でご たが離れるばかりなのであつた。 にが離れるばかりなのであつた。

東が監暴狼費におびえぬ者とては 「さやう大江戸の人間で左近隣ー

こちらは順川、

をさせて順ける身は、何とも幸福したよ、願っても叶は丘族のお伴

先駆けた山海にはどこを下って あるものやら。 「妙香どの!」

妙香は歌べとして歩いた。

職職がいつてお聴いがこざる」「ま、さらお急ぎあるな、字田地

田堂さと右近豫率夫人富士子羽左 た『宮護は右から彦三郎忠人きみ 東京會館に於て親戚陽孫妻多數郷 居上彌五郎士の母宮さと4さんは

三郎山人きふ子、菊五郎夫人やす子、梅幸、順係等多数集つて盛大な米藤のお置が催されると子さんは今年八十八歳になるので十五日さと子さんは今年八十八歳になるので十五日

ログラムを組むかといふ歌に映画 か」の楽告を出したが、どんなア か」の楽告を出したが、どんなア

鮫

院裁断の人物で はござり ませぬ

花家橋之助は数年前器衆を引送し 名を触せたレコードでな馴染の立 出するをして東都で開発に

の女」だらうと釈は先づ 像告殿から 本常を受法「暗から光へ」と「シカかして上海と交渉中 本説教して あるが、この大は「暗から光へ」と「シカして上海と交渉中 本説教師してあるが。

最近は横ノ風と共に名古屋に居を

一堂に集った名優と其夫人

大連案内所で御旅行の事は

大概 .75 中版 .50 小板 .30

等道七

ま

宝河である。

料料

大日入港の神丸で上海にり来連し 大日入港の神丸で上海にり来連し 大日入港の神丸で上海にり不連し は今夜のプログラムの内、レヴッ 「平家村」急戦四型は中継が選を なすが、融役は左の如くである 平家落武者末孫平面を(渥美初 子)▲同平山路(京海花子)▲同

の招聘により第子の花橋を始め で変更に於て名人會を開催すること に渡く浮世配の修味を紹介すること に渡く浮世配の修味を紹介すること に渡く浮世配の修味を紹介すること と表記の選順を整へると共

あのオランダ鴨者め、何をしでか 「いくら年齢をとつてゐたつて、

脱川も提慮なく腰をあげる。

ヒョイとふりかへれば、総路をか知れたもんぢやアないぞ」

(話し乍ら下つてく

今夜から

少女歌劇

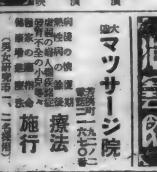
おお弟御には若徒殿がついて居 明れた空には離れ脈が遊れてるの場が暗いてゐた。

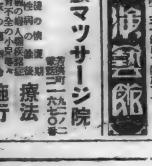
でお任せ下さらぬか」 ・ 関連に弱からつもりつもつと、同時に弱からつもりつもつと、同時に弱からつもりつもつ



時廿三

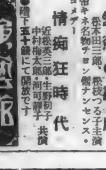
後篇淨









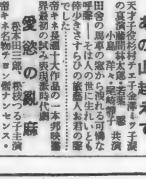


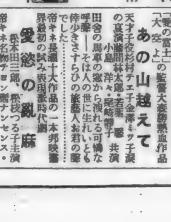
! 切封日四十



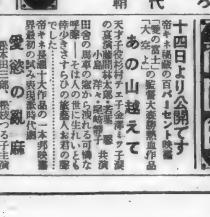


D

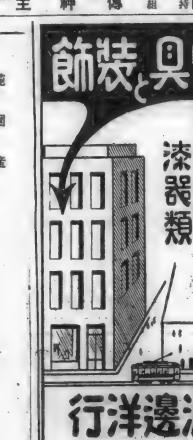




が人大公園製







市五日上9日五間特選等 一級東東三郎主演 一級東東三郎主演



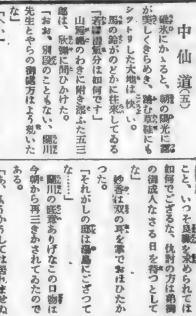






度使へば きつと





と心穏かでない。 弟が心配 の領成人なさる日を待つとして 今朝から再三きかされてゐたので 「それがしの取は海島にござつて が 首は 汗を拭き終るとまた峠を 妙香は双の耳を掌でおほひたか もうからしては居れませぬ たてム山温廉を超よっかへり見もせず妙香は土埃を眺

「はアてな、この娘、まだそれが 映画はMの競技師の製作がを を終ったので近く興行場取締規則の立案を 終ったので近く興行場取締規則の立案を を改正して確合することにな 免許制 24年時期



心はすやらな場のは不調なアル

●そして如何にも文整作品の映画である『常整座牛映中』 を濃はして「モンテ・タリスト」 を濃はして「モンテ・タリスト」 を濃はして「モンテ・タリスト」 を濃はして「モンテ・タリスト」

佐山、標心、縣部で番外として五 会を離すが番組は右近、田村、雲 会を離すが番組は右近、田村、雲 性

新版相合 佛灣 二作品 傷

常的呼

日本マキノ作品日本マキノ作品の馬場に血煙り立つ高田の馬場に血煙り立つ高田の馬場に血煙り立つ高田の馬場に血煙り立つ高田の馬場に血煙り立つ高田の馬場に血煙り立つ

沙尿生殖毒

病(海洋

大連三河町二

濟生醫 大ち本祭は決して不会 ・ 大ち本祭は決して不会 ・ 関係によっては必ず治 ・ でと思っては必ず治 ・ でと思っては必ず治

くと二三酸化麦もなく残らなくとここの

**∃** 滿日勝 五

(86)

衛家 生庭







外國鹽の地位

我勢力範圍內の

鹽の需要と供給

**臨不足の趨勢と** 

を担認したものではない。 他を方を要す れを担認したものではない。 信し かり外頭を聴感せんと

多なに供給し得るのである、更に外蒙方面に之を及ぼすとすれば一層

するのみであると公司

検査方を要求したが、支援師の保証を確認の

滿蒙開發

昭和製鋼所

質りたい匹皮が有る

い際度が有るだけ吹値は要素想は付かないが、薬酎は一般精験により休日明け後何

**検査** 排外的な貨物

数を奉ぐれば左の如くである に昨年間期の唯豪田顕数及び鯱工 に昨年間期の唯豪田顕数及び鯱工

許可件数

建築

般輸入デマンド帯在

職出を禁止した事件とは全然別で ある、高今大の命令は過数部口で ある、高今大の命令は過数部口で を選事態を重動してゐない関係で ある、高今大の命令は過数部口で

**は日本の正常なる観彩は眺むべき** 上頭白くないであらう。支那當局 であると云はれてゐる 商品信託

海老の最盛

0 四六10

学形交换高(十八日) 全 《全校 1、号(11日) 全 《全校 1、号(11日) 全 《全校 1、号(11日)

為替相場(叶八田)

歌すと云ふことに外なられる。

大連商品信託会社は五品事件に開して登録というの時日を配けるが、大陸において登録というの時日を配け金数四十五萬園を行方蔵に続ける数四十五萬園を行方蔵に続ける時日を配けば数でおいたが、大陸においたの見込みがつき鍋倉債制定中の見込みがつき鍋倉債制でもあったが、大陸においた。 

取消す 十八日夕刊四面 取消 十八日夕刊四面

安林特殊機につき営地に來た機能金市場休日則け後の高林科

いて窓務を復活すべき方法を購ずる解決の目算を得たので十七日午も解決の目算を得たので十七日午

が利用の前點として、其品質の改 上有利とならしむるに非ざれば其 上有利とならしむるに非ざれば其 の利用價値多く軸つて他種類爭動 は深み融い大派である が利用の前點として、其品質の改 は深み融い大派である 

を促し銀行金融引動りとなる、韓島懸念、時島懸念・時島懸念

節的輸出期に入り値頃受り

一、生産

一二九、一三七萬斤州門指輩高 入、〇〇〇萬斤州門指輩高 入、〇〇〇萬斤州門衛衛の入、任定)

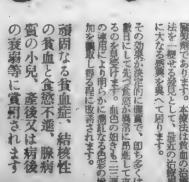
→ 清潔を調るに ・ 清潔を其解える。 ・ 清潔を其解える。 ・ 清潔を其解える。 ・ 清潔を表した。 ・ 清潔を表した。 ・ である。 ・ でる。 ・ でる。 ・ でる。 ・ でる。 ・ で。 ・ でる。 む人戦の整理等に

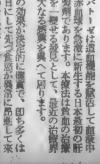














○ 場(保合) 一番 當服 中限 六六國九〇銭

最初の肝臓製剤

を新生する

個関層を歌迎致します 福二届世末

ヒスイは一定の相場が無いのとよく見分ける方が至つて少くない故買へば確かに信用ある磐城町の編豐東へ當店は他店と異なり絕對値引せぬ當店は他店と異なり絕對値引せぬ。 マール は 一定の相場が無いのとよく

墨材料一式 備後商會

新疊製造並上敷戰

命の程を御願致します本年も相變らず多少にかかわらず御用

御用命は

大連市山縣通三井物産循級替大連三1〇七番大連市山縣通三井物産循級替大連三1〇七番大連市山縣通三井物産循級替大連三1〇七番 資間級替大連三10七番 1 田 二四 全官

1 mm 前 1 mm in mm in

(四)

防穀令の實行

可能性は疑問

五品最外所の本年度上半期決集の内容は野球の通りであるが、常期内容は野球の通りであるが、常期内容は野球の通りであるが、常期の手数料収入二

五品の出來高

三月 若 光三公二

1,1144,100 002,11148

今日の相場

市

况

國民政府の手前に

お座なりの發令か

一、亜米門加財界立直り米棉株式駅に内地より引取らる

大手大百十六回の娘が上すれば左の通

であるが呼歌、工費は反比し二十二件六十四柳敷 比し二十二件六十四柳敷

五年間の製造たる努力にといると云ふことになれば此の

選ぐべき根本を向むる所標に 残 なっとになると同時に 所楽では ひる 所様に 残 な

**二六十二百六十七** 

本天物電十八日登) 送家省政府が順民政府の総合に基き管内各縣政府に続し大豆を除く態変の輸出 政府に続し大豆を除く態変の輸出 政府に続し大豆を除く態変の輸出 政府に続し大豆を除く態変の輸出 政府に続したことは、あります。 の交換公文違反を理由として挑戦の如 することになったことは低級の如

和野郷所を朝鮮新養州にいると同時に一蔵(の の成否の分岐感である。故に関するや否の が、過言ではない。故に関するや否の が、過言ではない。故に

物は二十八軒できない。不振いては保合、高榮も似いの間功生産高は不申といふ不振いの間功生産高は

**新展子**根据二重



五昭年和 學生參考用 提供中リ(質物を書店にあ 携帶用にも机上用にも至極 六法全書さして真に前例経 無な大量法令の刺錄! 三省堂版 (實物各書店にあり)



州版

新配 刊本

す起捲をンヨシーセンセ大一名の・滅撃・てつなと畵映大の前空活日や今

赤玉タクシ 御相談に應じます。 學國必讀の愛國讀本

忠烈なる美談、悲壯なる哀話を點綴したる、最も

て龍虎相うつ彼我の戦勢、作戦を詳述すると共に

しく元帥より當時の感想を聞き、それを經緯とし

著者は久しく日本海々戦の史實を集收し、且つ親

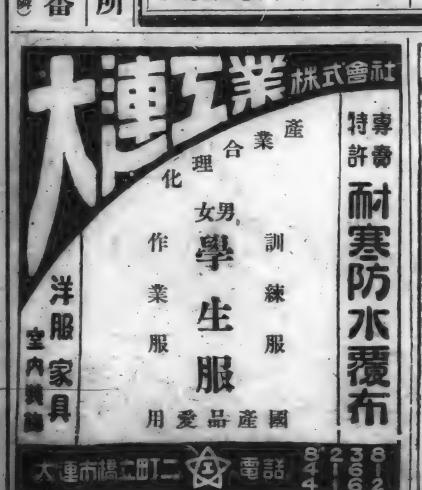
努める必要を消感する。

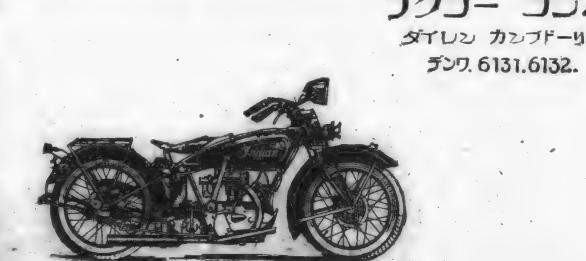
男武とを、子々孫々に語り、以て國民精神作興に 音等は今更に、これ等諸將士の章き犠牲的精神と せの間に、世界は幾多の単亡盛衰を繰り返へした。 累卵の危より、

東郷元帥の皇國の興廢は ……の信號は全艦 持衛 地圖入

を永遠に守護する大精神のこもれるを覺える。

日本海を染めた愛國至誠の鮮血の色末だあ







機関

民政黨の幹部會

宣言決議案を可決す

力説された主なる政策

正貨準備高の

ル億台割れ近

五月には現送採算點鞘寄せ見込

『ハルピン特別ヤ八日歌』 電変正 した今日米だ回答がないが、十六 (パルピン特別ヤ八日歌) 電変正 した今日米だ回答がないが、十六 (1) 「一日入海するとのロシヤへの通告 せぬと際明した

哈市反帝同盟會

上海共産黨から資金を得

結束を固めて活躍

莫全權の入露期

五月一日出發に確定

大生の水行きと 人生の才知 中活の需要工の特別 の優に達し

總長候補外交

上は兎にかく理論上では少数者となのだ。少数意見、それは事



來月中旬來満する米國記者團

に至ったものである

取形として使用する目的であった 英調が威海側を粗惜したのは勿論

イギリスも持て餘す

た共に戦源における最大艦長でへ終。 東西・海辺五百萬元、多くは戦の五百萬元、多くは戦闘を

ひ、特理店、製品、活動館製品、 活動係から娛樂機関は運搬なく要 、活動館製品、活動館製品、

となくなったので融長メニ百名に 変やすると共に縦翼の水航も少く 変やすると共に縦翼の水航も少く 変やが最近で10所に脱はってるた。 等のが縦で10所に脱はってるた。 で10所に脱ばってるた。 で20所には一次が、ま工脈・ で20所にが、ま工脈・ で30所にが、ま工脈・ で30所にが、 で30所 歐洲大戦後戦階としての必要は帰れてもあり最初は十人の印度兵を

日銀側では樂觀す

『東京十七日製電』十七日総越し日銀螺鹿は町一億九千恵園に遊し日銀正貨電船向の九億四割れが間近にである、正路現流傾向は三月末を以てほど一巡の財産を示したが、右は十六日チャータード銀行が百萬園、腕印商聚銀行が四十萬園を各々党機した結果のを有利に盛かする指数とし現透を行ふものと見られてゐる、而して五月に入れば多少剛田州港し日金を有利に盛かする指数とし現透を行ふものと見られてゐる、而して五月に入れば多少剛田州港し日金を有利に盛かする指数とし現透を行ふものと見られてゐる、而して五月に入れば多少剛田州港し日金を有利に盛かする指数とし現透を行ふものと見られてゐる、而して五月に入れば多少剛田州港し日金を有利に盛かする。 迎ってゐる

支那に還附する 租借地。威海衛

無機地となったのは一入九八年七 して容易に約束を聚さず以て今日を確い皆に調印する事になつてる 瞬間代表は數日中 り民國十二年三月には遷附すると解へられる、威海側が英國の 構したが英國は種々の難題を持ると解へられる、威海側が英國の 構したが英國は種々の難題を持ちた。

、今は軍港として價値なく

でである。 一での英人が居るのみで四十萬の人 の本の本で四十萬の人 等の表がに表示してある。 で四十萬の人

熱河朝陽間 鐵道計畫

電子を検索・八日登』 遊歌省政府の大豆を終く整数の輸出禁止合に力が総領事職は十八日 支間の協定に違反するものなるをもつて、日本商人に関する限り右命令に拘束されざるものなる 震原良氏に抗策を提出した 大豆油油機

中試に備へ付け を見た法廷取締の巡査、早速法章 た核野嶽建士が終を組んでゐるの た核野嶽建士が終を組んでゐるの

大連市三河町二番地

は新川川大七谷

(1、上海總工会に対し比案の提唱 ・ 上海總工会に対した変くは全國 を会は之を優問なる運動と看做 さず進んで實行せられんことを を必要になる運動と看像

『北平十八日鼓電』北京政所組織であるが、政府として最も重要の位 氏を推すに決し目下電影を以て続い 氏を推すに決し目下電影を以て続い 氏を推すに決し目下電影を以て続い 氏を推すに決し目下電影を以て続い にで表すに決し目下電影を以て続い である、而して若し佐 令に抗議 の防穀 が未だ離見知りでない延丁が「君」と一味を喰はせたが、すぐ記記してはいかり」と一味を喰はせたが、すぐ記記された延丁、頗る恐ゃしてはいか 祖殿安 

開東原内を設定したが 開東原内を設定したが をはじめ多数の見設りを受けたが 記者に對し大製左の如く語る 全く職會だけの目的で上京する もので從つて襲會が済み大第大 もので従ってくるよ 月大 植植 阪

事

次したが雷翔很失金端分を示せば 左の如し(圓單位) 常期損失金 七六一、三五三 前期繰越益金 一一、六二八

神田局長東上

関する報告あり奥森なで原家を可 で櫻内理學長の挨拶に大いで水谷 で櫻内理學長の挨拶に大いで水谷 で櫻内理學長の挨拶に大いで水谷

五品定時總會

損失處分決定 は十八日午後三

が大き

といふものだ。どんなに書いことが悪い影響もあり苦い影響もあり苦い影響もある。而してそれ

のあることを見悟せねばな発んど痛れなく何處かに惡

ったため吉田外務次官、武富通商のみの鐵路をなした結果官のみの鐵路をなした結果官のみの鐵路をなした結果官のみの鐵路をなした結果官のみの鐵路をなした結果官のみの鐵路をなした結果官のみの鐵路をなした結果

開くことよして四時十分散音した。根の手で作成し、場合によっては

富護長、金子委員長、二上書記は含

十八日の閣議で

養務数育養園扉負擔法中改正四衆を決定した尚ほ

祭犯等の強防及び處分に関す

條約効力發生時期

『英兩國の反對意見で未決定

十七日の起草委員會

り異綴起りこれが十八日に持ち越ざる事の規定につきイギリス側よ

今の處準縮陽定につき調會方面で反對のあると云ふ譜な事は関いてゐない、吾人としては條的中に政治的條項の無い事は喜ばしいと思つてゐる

對議會策を協議

廿二日の樞府會議で

日支關稅案決定

里光代理公使に訓電

重要諸政務審議

十八日の定例閣議

では一点に できなりと に できなりと に できなりと に できない では できない では 日本 大学 三 関 が 一 時代まで 密 を できない を できない では 日本 大学 三 関 から と 主張 できなりと に 選 し、フランスは 階に 三 國と するは では 日本 なりと に 選 と 主張 できなりと に 選 と きるは できる と に できる と に できる は できる と に できる に できる に できる と に できる と に できる と に できる と に できる に できる に できる と に できる と に できる と に できる に で

上院委員長協議

と語った

全支郵務工會に

待遇改善の飛檄

吉黒郵務工會の名で

憲法政治の活

社

說

問題はその液及する影響の認定評一域がなくてはたらぬ筈だ。類法政情をなさんとするに存する。ただ、懲政治、践會政治の活躍すべき領情をなさんとするに存する。ただ、懲政治、践會政治の活躍すべき領いふまでもないことだ。そこに立ただ少数者への惡い影響を成るべ、價を如何にするかにあるが、そこただ少数者への惡い影響を成るべ、價を如何にするかにあるが、そこ

唯すべき範圍

日支關稅協定公文

は降蔵元太郎氏が縹説から指名さである、なほ當日黨總務の補充に

会計製作できかりの交換をなした。 を対象を述べ続十一日よりの特別職の 対象を述べ続十一日よりの特別職の 対象を述べ続十一日よりの特別職の が表した。

政府提出

能に隣し概念院方面の状勢を認識につき報告し覧品は 係的の認過につき報告し覧品は を選ぶった。

のアシロ

頑張る警保局

鐵道省は板挟みで大弱り

補助貨統一南京財政部

視察申込みに

事態なほ頗る險題でまた一種動あれた。形象類似し物度い光景を呈した、

警告附で可決か

十七日樞密顧問官の協議で

ほぶ意見一致す

く、・・ 思いました。 の観響において特別総合に抵出するの他も指出する事となつてゐるの観響において特別総合に抵出する決律案

八日閣議で決定

一 「上海十七日酸素」 

「上海十七日酸素」 

「大海に流流中なりし中央造派 

「大海に流流中なりし中央造派 

「大海に流流中なりし中央造派 

「大海に流流中なりし中央造派 

「大海に流流中なりし中央造派 

「大海に流流中であるが右、 

「大海に流流中であるが右、 

「大海に流流中であるが石を、 

「大海に流流中であるが、 

「大海に流流中であるが石を、 

「大海に流流中であるが、 

「大海に流れ中であるが、 

「大海に流れ中であ

露通商貿易部 東鐵に納品

は、「本天神君十八日歌」 突如休職となった川合衆天歌祭職長の部合は 中七日歌更陽東郷より電話で歌島 八日直ちに山舎氏に鳴遊され、十 八日直ちに立川郷長代理に事務を 東が出来ず後週中であるが、五月 東が出来ず後週中であるが、五月 ではよりいよくは運転を始めら 奉天警察署長

事務引繼

定期(後期) 原位战 第一年中 121章 不申 出來高 銀黃洋 金贵洋 中中 不申 121章 不申 出來高 銀黃洋 金贵洋

**六日午後一時頃宮** 

メリケン粉二変を誘収したのを別に発を誘収したのを別に、

てるた肥人王海山(ま)は係官の収断機満線列車内で閉盗を整習にし

名の選

(三)

の便り

長春神社郷内で青藤町町立式を行ひをおが近く城大な入所式を行ひ

近く神社境内で

大申込んであるがする。

習校入學希望

二十數犯の

名、普通科國語五十名、同算術學語科四十名、交那語科百名、

パーを設ける計畫も進められて、一を設ける計畫も進められてのであらう、又三幡を改築してるであらう、又三幡を改築してるであられるが常の前店が構へられるが一種では、少くとも一階を設ける計畫を進めてゐるが

と云はれてゐる、之につき佐藤

実店を継続するが最も適當であら 他の使用については種々似へられ であるが、同町々内舎敷を以て百 であるが、同町々内舎敷を以て百

帝学のリーク殿を花々しく開催するく十六日午後七時から満獲俱樂 部に終てスポンが総合戦事命を開 部に終てスポンが総合戦事命を開

月第二日曜日と定め最加テームは

・ 原一種、同所で布職数数で等取したのを手給めに参照二十数件を自 でした

服一震、同所で布職量骸を窃取しいてゐたもので補鐵宿泊所では社

目下情畫中

長春のスポンデ無は年人際になつ

八月八日擧行に決定

1が殿を花べしく開催

構へも致して収載べた所。と気は 地東省生雷時長和城内馬路居住李 対でもと云ひ常に後北や幕線社宅 がは、とっている。と気は

合併後實行するこ

サー氏(駐奉下・徳

天

行三十五名 十六

◇來月撫順で開催

0

廿二日極順往復同夜小連一日朝京城より來率日進帝

東上夏河を上国 東上夏河を本書し 三四町實奈視察園一行二 三四町實奈視察園一行二 三四町實奈視察園一行二 三四町實奈視察園一行二 三四町實奈視察園一行二 三世五月九日來家瀋崎一投 三世五月九日本家港崎一投 三世五月九日本家港崎一投 三世五月九日本家

四、演説の日及び時刻に希望あらば演題に記入し置くこと 対操各課より権順に至る往復二三等側引(二割引)業車券發費せらる」に付右證明書と開書と

御下腸さるゝことゝなり既に然口 御下腸さるゝことゝなり既に然口 の容器ご證狀

く傳達する

ネ氏辭任

後任プ氏就任評判の日本通

課のネズナイコ氏 職丁ることにルウ

東支飜譯課

0)

哈 繭

賓

野郷の大学の大学の大学の大学の大学の大学である。ことしなり既に登り倒下場である。ことしなり既に登り倒下場である。ことしなり既に登り 十五、六日頃開催の部なるが十八十五、六日頃開催の部なるが十八

質は群職したネ氏】 なほ後低には矢張り氏と同期卒業

能校内の見離用の数が売售物が入 能、委員長に森神除氏を推薦し、 は十四日午後六時から公會堂で開 哈爾賓小學校の見面保護者委員會 保護者委員會 教材充實法決定 森氏を委員長に

隗惡な風評

日を繞る

退職手

は常務委員に一任

満鐵倶樂部で

原

武道大會

百百十餘名に對して保護者は二百 をお、1をり貨物倉庫の穴に埋没たが本年二月三日送の間に老婆をたが本年二月三日送の間に老婆ををはなる。 紋装し自宅の漬物倉庫の穴に建たが本年二月三日迄の間に老婆 寧邊郡措里配松 九月頃から築物行商の群

氏外氏子總代三十餘名「神職等」

捕はる

り理由を訳さず正式意認の上記に不徳の賞を負ひ離るを決してある際であるから離婚り薬園の意を負ひ離るを決し が描され 警官と大亂闘

機能を随はし結

犬猿の間

炭泥の逮捕を妨ぐ 櫻ケ岡華工宿舎附近の椿事

職の上何分の決定をなすことにな 連携を 十一日から開始 家庭研究所の

廿六日遼陽座で

研究所は多季の短期講習を終り四

ふ事務所で協議<br />

殿赴任の由なるが後任は養縣税損

通遊税指局長に禁順今十

月跳一ヶ月金一間 の講習へ員州五名和服部州名外の講習へ員州五名和服部州名外の講習へ員州五名和服部州名外

衛戍病院の 記念祭 で盛況を極む 午後は運動會

開校以來の多數 は無戦に終て閉壁されるので打合 一大のであると に出席・
武道大會打合會 山 から都ホテルに長て臨時總會を天理變樂組合では十七日午後一 理髪料金を値下 日支組合を合併し

過日開かれた地方委員郵表會に於 たが結局萩原委員が調査をなすこ り近く沿線に出張し調査をなすこ とになつた 公司演轉手パトロスキー(三八)の 保織せる白鵬車と南市場居住洋車 大正小初(二八)の王海小を乗せた 大正小初(二八)の王海小を乗せた は三國の損害を被つた

理要乗組合の合併を促進 足し三時頃Ristell た

ホテル理髪場の一般解

小川、長 し協議會を開く 長岡、神山其他の委員参集二時から地方導動所に古川

値下問題は特等を厳し左

長

理髪店の料金を川

に多数の知己あり評 の連絡を振出しにす がウイ氏の三代に仕 いみならず日本趣味 められてゐた、日本 かられてるた。日本

一時に渡米した。 □□▲東興三□▲自城八▲を出一六▲藤城一五▲

台社の代末及び選ば作業に百名が の概念が二回に厚島では王子数紙 の概念が二回に厚島では王子数紙 老婆を絞殺 犯人は逃走 これ等等働者の 河北省の る二十二日午前十一時獨立守備安 高い 守備隊を慰問

子總代會紛糾る

華エ二百、兇器を揮ひ

在郷軍人分會の春季總會は二十日 軍人會總會當日

都合では中止するか

今年の大運動會

一萬週に上る見込みである

楽時期を差更し午前人に中緒めと縁続小學校では來るか一日より授 稅捐局長更迭

本年度の掃立は四百七十五枚 賣上一萬圓に上らう

道北一圏は七日一圏は五日、河以東は六日、緑の金土嶺附属地線湾南蛟鳥通以西 不同、一号震師は十五日十一時五千谷一分階の列車にて來公、『八千谷の列車に大不同解と風に教授をなし、午後六時會最は京の教授をなし、午後六時會最は京の に出されのに出されの

際第四中職其他を訪問し慰問品を東京六大職、同四中職及び郭四大

する事となった、参加希望者は市 する事となった、参加希望者は市 を要雑江山の櫻は來る十六、七日 生間、驛、ビューロー後援で「銀 生間、際、ビューロー後援で「銀

▲五龍背活 午後五時三分、入浴 少食 夕食 月日午後四時十五分

日銀住借野職表承販の件調整金属

公

主

開原電燈總會

曜)朝食後織橋を見、直に緒江

横領店員逮捕

奉天驛鐵道案內所(電三四一番

聞社(電四一九番

日限

V)

新日日天奉 天奉報日洲満

鎭江山と五龍背

への觀光團は十六日夜出發

は十八日午前龍峰より麓田

金組初總會

廿八日開催

藤野教師着任

込一廿五日迄に各新聞社へ

筒ほ倶樂部の入會金は金二十訪問し倡奉部の機式を研究す

三月だけで六百七名 で國民府が安東朝鮮人會質甸郡 五日開名を狙撃したるも目的を あるを奇貨とし、昨年十二月二・風光に二百圓の穀雲脈跳を附し、長金利淳に四百圓、同支部書記 昨年十二月二 身代は日本 一十二月二十

徹底なる収締りに勢し非難の闘が於て飼養せられ居る爲め、此の不

官職の間めに逮捕された

しなかつたが其後元名と

新井の三交談談の補銀高高が路への今回の陳請は最近邀請問題も片づき且つ似石總裁も在通の事とて今度こそ何等かの活路を見出し得るものと興趣の鼓路に立つ撫服市るものと興趣の鼓路に立つ撫服市の理解ある援助を設ますな事情を見せる。

惡道路の大改修 と忠魂碑の移轉 地方委員會が主唱で

**影期清潔法は左の通り施行に決定** 

石原七段來公 學七殿

日割決定す

春期清潔法

近く申請運動開始か 定期種痘は來る二十一日午前九時一

種蠶は逐年増加

觀櫻團 所込切 2 同四 金 四 日日 々員募集 新 五

日

夜

鑑山感校長、平部直氏と決定したは個學院大學出え撫順神武武司前

據順高等女學校長八十三字治

公費滯納防止

錢(子供半額

鰛

協力し防役

間には合はないと、今から液を造つても本年のいと、今から液を造つ下しやらがないと、今から液を造つても本年のいと、今から液を造つても本年のいと、今から液を造つても、で、一種ので、一種のでは合いで、一種のでは

▲ 製瓷 四月二十六日午後九時十五日正千までに申込まれ度い

最後案を提げて

十七日交涉委員出連

見童の遊園地

地元新聞谷支局、月形無暇武宛二中、紫癜を間はない左記一讀の上

入込む華工 新養州地方探院総事局へ選択されたが、愛獣を恐れ、将二日主家を飛が出し蘇州方蔵に逃走の途中新飛が出し蘇州方蔵に逃走の途中新 産品を課産化し二千餘週を膨胀し で店務一場を係されてゐるを奇貨。 とし、昨年二月ごろより最近まで とし、昨年二月ごろより最近まで

非難の聲高し

五分の列車にて計 市民の期待

頗る多大

日より開風した 遼

學校前に小神町前と小

品職面務會にては十四日董事十二 名を選撃し十五日正職會長の正選 を行ひ會写道士堂、副會長平原臣 警備演習期白變更

又は離谷社會係主事宛。 満日支局を取ります。

梁賴大尉離公

一公主職財都 日九時三十八分常職設の まは今何留守 本門を命ぜられ十九 日九時三十八分常職設の ま行列車

へ 開原電影会社にては緊緊年度要素 の儲め本年一月より三月までの間 に緊緊決験を行ひ来る三十日午後 一時同社内に於て第三十三回定時

正副會長決定

岡商務會

組織中で多数の添加者を希望すで公會堂にて施行に決定。因に羅維衛係後援婦人の哈爾賓見學團を十八日午前九時代より十一時代まで、被査日時一日下公主幣婦人會主催地方事務所 代より十一時代まで、被査日時一

申込は廿五日まて

哈爾賓を見學

婦人會が主催して

相場に何れると同以來蘭衣下落 を綾け來りたるも大連內地方面 の安値に倚漢翰にして依然引合 一難市況不振進だ関散なりきく 栗のみは胡鮮各地よりの註女多 く相場も亦下旬に入り上押に進 るが出高二千六百廿五順三に途 したり、前年同月の複出高四千 大百十八順二に比し近期七分に

八口の激減で

彼はベツと雕をはいた

ゲ、ピヨーノマ

然するのが目的だらと

苦勞する獨逸

方とあつては心臓い限り、最近アロシア政府保健大臣ハイシリッとの注意を喚起したが、その言明すの注意を喚起したが、その言明すの注意を喚起したが、その言明するところによると、現在ドイツの

明かな事實である。實例についての激減することは火を睹るよりも の殲滅することは火を精るよりも一九四〇児至五〇年代に於て人口

十年後を警戒せよ

と保健大臣が議會で力說

あらこの順で行くと十年次至二十 本演歩調 を辿りつ」ある

でもららば、1511年に方でプロシーカニカーカニカ年に方でプロシーは流行性・一般では、だらこれに流行性・一般では流行性・一般では、だらこれが、1511年に方でプロシーでもららば、1511年に方でプロシー

でもあるが、前年即ち一九二八年

限らないが強に大戦中生れた人の後には大千萬以下に落ちぬと

アを振つてるるがナカンと思ふ「産えるどころかアペコペに減るークランス、ドイツ、イタリー等」やうに増加しない、殊に酸斑斓リフランス、ドイツ、イタリー等」やうに増加しない、殊に酸斑斓リ

有つて居る以上、倉職の成績が充って居る以上、倉職の成績が充って居る以上、倉職の成績が充って居るが、第三者職

れるとは思はれない。

版は新しいソウェートの人間は新しいソウェートの人間は新しいソウェートの人間は新しいソウェートの人間に新えられるため、

魔は新しいソウエートの人間が其 運動機や貨物係が首の入れ替へで い

然しだ、商業領道と

なることには何等不思議はない東支がソウエート政府の勢力下

た、配して今や露支倉護の

あるまい。昨冬の電支抗等の除するを暫えるのは我一人のみで

として東支鐵道はソウエート語

であらうか、寒からずして脱に日本に沸んで来た時は何事をす

商業部も到瞭遊器の露西亞人は十

でプランの通り蹴行してある

製して何物であらうか、之れが我式ふ園民政府乃至國民黨の本位は

の絶えないのは監督不健全のも襲撃の進歩した文明國立も結核

東支は

事務はからつきし大澁滯さ 馘首はドルゴムの指金だが

老小使の述懐ばな

(四)

●:偏しもソウェート政府が高 と云ふは 哈爾賓にて 磯部 檢

と云ふは根本的の矛盾である、之れと同じく反共産の白飛躍人によれと同じく反共産の白飛躍人によ

汽車の旅だ、大連の人々は之れを上でも通へば通ぶ、まして況んや 好いであららか、最早哈爾賓では好いであららか、最早哈爾賓では 激力の火事として見すてゝ居て

殿舎なる取締は祖

であららか。(アータに如何なる妙」 ずるは生ずるの日に生ずるにあらず、事の生

◆…此の如く考へて見ると今回 ・此の如く考へて見ると今回 大千五百萬金ルーブルの牧入を裾 の露支意識の結果は極寒に強から

東あり、山東出版人多数を有する ・・北に哈瀬寅、浦鹽あり、其の中間に山 はちかがひない、けれども銀道ではかべて二十日以上か▲る、遠ひに それに女のもつ武器を提供してる た、際下は存住左往する人々で押た、際下は存住左往する人々で押いました。とペッと「職態をついて」というとにはいる人々で押してあるのだか しつまつてゐる、 「内部は質に動敗して もした 彼は修蔵するやらにチッと否う 温暖者の支掘はネーー

陽夕い紅

かなつたら禁縛するだらら、酔つばかなったら禁縛するだらら、酔つば

なら禁酒するだらら、酔つば ら禁酒するだらら、酔つば を禁酒するだらら、酔つば

では、 ・ 大組はどうなるかと思つてるたが、は多少事物上に避滞ができて ・ 大震支形側の鎖みの綱も切れてあ、き上げれば局長の人気にも掴るか、生物は一生駆命になれない、だから難。 ・ 子間に比べて素晴らしい質問を握った。 ・ 子間に比べて素晴らしい質問を握った。 ・ 本ののでは、これでは薄い連中 られ、だからドルゴムの勢力が紛い、 ・ 本ののでは、これでは薄い連中 られ、だからドルゴムの勢力が紛い、 ・ 生態がになれない、だから難。 ・ 子間に比べて素晴らしい質問を握った。 ・ 本ののは質点できて ・ 生態が変と出して迷聴金をめあて ・ 大変をしまするのは無理も ・ 生態が変と出して迷聴金をめるで ・ 生態が変と出して迷聴金をめるで ・ 生態が変と出して迷聴金をめるで ・ 生態が変と出して迷聴金をめるで ・ 生態が変と出して迷聴金をめるで ・ 生態が変と出して迷して ・ 生態を変をが ・ 生態ができて ・ 生態を変をが ・ 生態ができて ・ 生じな ・ たがら ・ たが が 首は局長げたものだよ、然し白の観 で もの人物はいかね、この人間は龍 かか が、 實は質がなドルゴムの連中が が、 質は質がなドルゴムの連中が が、 質は質がなどれずムの連中が が できても勝いている。 等々の本社服電があると歐洲行には失概で前八時四十五分の到證列車に出郷へねばならぬ、これがこのは結構だが、歐洲からの盛朝が上後車で出愛と来れるとも一日、長いのは二、三日も総くと旅館に順取つて毎日呑んで喰 して懸の上で日本米が強ひたいのはは止むを得ぬとして、迷惑なのは **弱受けた館証の支配人に支店長、** は大概午前八時、歐洲からの盛等々の本社戦電があると歐洲行 伝さん通へ食事だけで荷めばよ

| ツウエートの者は鐡道の智識が足| 限らした。 のもある――は某氏の實話であ回の浦級列車に静郷衰襲に贈る 代籍される、日本女の場合は掘り着の懐か いのは失張り「ロス女に?

ものはヘルピンの夜蛇を憧憬ら、だが、反跳に日本から歐洲へ向ふ る、これは歐洲から鹽朝の来客が時には「日本女は?」と謎が さをてす痛不歩速をの頑 ず絶他るを便行に 疼固 ・ 對の點速並運治無痛な に追にに・動癒痛出る ・ 許從於脱苦のし迅血寿 いかとしていません 新州 1000年 角軍人後!! 代理店



通頻商店の集局、日新堂集局

サイ ちえいがつちゃき 痔瘻(でき) 肛門職役(さら) 脱肛 配配會陰裂傷等 **二町修道阪大** 店商吉友澤蘇

最古 新 の品質 の歴

最

館計にはニカ どうするのだ

社會式株酒麥麟戲

らゐる(少 宗のタ

当日はない。これには日日に 特製ハムとソーセーチ獨特の牛肉味噌漬と佃煮 定評ある

御赠答川御家庭川 靑 島 肉

●仁丹は滋服、調摩、 気分悪しき時 気分悪しき時 頭痛眩 क्ष 田ペミカキ・ に卓効ある 新問接客の味 集合觀劇の味 東の味 貴藥朝 ヴィタミ 鮮人蔘及び ンBを配合す 

野中正安郎氏 三蟹文郎氏 馬氏 本舗 東京 0 丸見屋 廉 商店 價如 飽く 類を絕し居り まで優秀 にして

OUT ALON 店賣行洋治明 ずいめ 堂食焼きす ▼=九===368

春麗かに相成候

白く細やかなる泡沫とほのかなる芳香と 愈此の石鹼の用ひ心地宜しき節に御座候 適 量点

此の〇ミック石輪に獨特の境致に御座候 死; 使用後石鹼分残らずを溶き得て浪費なく ふ可らざる感觸は

折柄の埃と薄汗を洗去つて膚清く健かに

日日ル

電難に脱ぎ捨られてゐる入口。 きらびやかな下域や草屋がい

い中をのぞいて見る、

かに仰ぎ見る。

は六尺有餘の岡田氏の頭を遣

は七間が未脱者です、そしてその大部分は女際校の本業者です。 をですか 選を 多くは満級社域の家族の人

過日は

『お忙しいでせう』 ・

する、

談合がおり始まつた。

かで、補級はこの家族 は二三郷に過ぎません

補級社員の家族といふの

の人が大部

フョ

ウ品

パテ

診断を受けた上で振逝することに 原染病の有無、その他託しく配底 原染病の有無、その他託しく配底 たきない。そして原態の申込かあれ

町五番地 電話七七一寸番 概念材料品創門屋膨脹堂

メラ映寫器

鈴木丈太郎 電記四六ん二沓 「大連二変町六〇

海通町五丁目二百一番 (事) お灸 (場ハリ炎専門旅院

件壓丸炎 鍼炎

れる人物検査をして合格したも

二三十名

あるさうであるが、

土地

鶴見幽科構院

電話入二〇三番

の成績により一等二等に分け、一郎が突所の家政婦は顧る評判がよいとのことである、給料は家政婦に顧る評判がよは職然語ることにしてゐるので家

古本

七八

機治御好みの方は

等が一日一週二十銭、二等

クサ

是 花根

日前氏に続わされて、かれ服部です」

色をかく

社会認の間田氏が頭を鴨居とすれば食器の間田氏が頭を鴨居とすれ

記者 未解者が大多勲のやうです

日向一前には奥さん

**満鐵家庭研究所** 

歷遍

油が乗って来る。
◇……◇

氏の監獄部屋實見談といったやら

はまれてがが飛騰の機式になってる が道具もあり、運動場には近り が道具もあり、運動場には近り がで道具もあり、運動場には近り がでではオルガンもあれば子供の がでではオルガンもあれば子供の がでではオルガンをあれば子供の がでではオルガンをあれば子供の がでである。そして二

日調型を受けること

が出来る

の便を討つて託兒所の設備がある

だからお母さん変は安心をして終いやうにお守りをしてくれてゐる

理的である、現在被艦甲込者が百世的であって、而もやり方が極めて合であって、而もやり方が極めて合であって、而もやり方が極めて合であって、而もやり方が極めて合

御帝望の方は電 場路域に

付至急讓たし

しちゃ

(電三七六〇番への要素店御希望者は 電三七六〇番への要素店御希望者は

ラメカ

「えょ、これが刺繍科です」「これが観りない。 との部屋を見ても、美しい似さんとの部屋を見ても、美しい似さん。 でして、いづれも執縁で一ばいだ、 そして、いづれも執縁そのものム

日向 まお、ことでやつてゐるのは實格能方面に歸する女學校の

数資者であり、それに必数資者であり、それに必

質計論と続の遠い間は

こうした施設は確に必要で

校と言ったやうな感じですね は工場類分になったりするのが 多いやうですが、こゝは全く學

れが刺繍科です」「こ

相々種

穀物や雑貨を賣る

支那の荒物屋

歩いて見るとこの種の店が少くない。あるが、粗は荒物のことで、米や変粉などのこと。縄は紙、糸、線膏等を意味して

ゐる、安那人町を

彌生高女母國見學團通信

春雨そぼ降る中を

二見の朝もはのん 一見ケ浦から 宇治山田 藤た

追々多くの朦朧寫眞屋に収卷かれ「が地配をねらし始めた、元氣な一すべてが一幅の繪の知く思はれる」 田麗頸から継い絹糸の様な経雨に、つて敷しい朝食をすませる。 はしめた、 らめき見る人をして神代の音を思 思ひ への名物を買ひ、 宿に歸

日本固有の古典語た樂の跳べにつれて清き處女の奏も床しく神前をあざやかに輝ふあたりは想像にもあざやかに輝ぶあたりは想像にもあざやかに輝ぶあたりは想像にものでは現場である。

細様質を行した 電機質を行した である売物屋である一般に「粗 である売物屋である一般である一般である。 である一般である。 これは米や変や

カハルガハル ウツ テツパウニ

大チャ

2

モウ

ウ

ガリ

(89

3

9

ウ

● 三行一回金八拾五銭 ● 放槽 慶金 六 拾 銭 ● 大行一回金 高國五拾銭 ● 世名在社は一回金献格銭増

白帆

計 印 に 限る に 根 は に 根 は

此印に限る

信機町八七前田寫眞館電八四一一宮高眞 二十分電氣寫眞

チ

満日案内

設置元 拓茂洋行紙店 改良の当山島紙 領中に帰腹向領所の生活

寫眞

要無服の準備有日本大辻宮賃館費を撮影

許特賣專

ミルミルウチニ ヒトリノコラズ

ウチタフサレ ドジンドモハ

サムラ ニ カクレテ サカン

ニードクヤ ドジン ーナゲヤリデ

ウチトレーシュウチョウニ

ナゲマス ソシテ オソロシイ ドクヤリ

アタマノウへ オソロシイ

7

カスメティキマス。

大チヤンク

貸衣 医蜡嘴唱

電過差がひや

古遠具高優古遠見高優

洋脈類奮發

筑後屋質店

雜

小紙の作識調製 本界に售く 太田喜耕

小寺藥局

シマヒマシタ コノヤウス ミアゲテヰタ

行はしめやかな響雨の中から二見 の土とお別れをし電車にのつて山 田へと向つた。 内質前へ到着した一行は直に宇 内質前へ到着した一行は直に宇

ノヤウニ オコリマシタ。

カラ

シュゥチョウ

7

新ルミンスルば老木うつ蒼としてで刺繁自ら身にせまるのを聞えたやがて鳥居をくより五十鈴川の神野を治めて、木の香も清き流れに身を潜めて、木の香もありま白木造の神前へもやくし り云ひ知れぬ感げきの念に打たれは拜する私塗の腕にしんくと追えくぬかづいた。あたりの神べして 拜する私達の腕にしんくと

宮英譜でる事の出来たのは何と云で開かに歩みを運び破壊を正して一般は龍でないればならぬ此の神宮に内、外に行動がに歩みを運び破壊を正して かに歩みを運び威痛を正して色養然としてこけむす中を一

て出致した。 ふ幸福で事であらうか



邦文 タイピスト短期業成

力則 武器一切鑑定並愛買自憲 製鑄止打粉有

物貨越引

ラデ オは何でも大勉強 部分品は格安質用品 部分品は格安質用品 地遊光で 電話八七二二章



電ク

四通六六六三大連案内社へ原名談變更せず不正直高僧賞入月献資利息一分

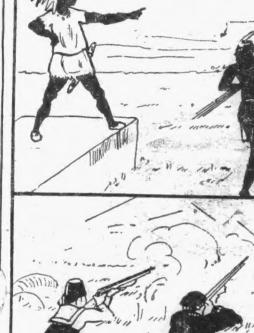
習字

涼成数授鹽在

一萬室 電七八元九番

電〇

止直洋行へ御相談あれての下落を測る馬鹿者があ



鄉町東明旅館電話六七八七番

急入用寫價送れ

演會 樂會の

通九六北側裏 個人及クラス教授高等受 健常部保護文家起草午前 英間 大月担し十五溢より十八 大月投しまで本人を予

通九六北側要を対象成並順印書

へ申込ま ホテルで 貸家 貸家 貸家

牛乳

滿り

收

圍碁

1 大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院電入六七五一大連批院一大連一大車</l

ラヂ

行

を撮影及現像牌付引 延し 高原の御用は迅速で表

九八正へ

常經梅電交叉點若然

大連獎·豫町九五貯炭場前聽雨配 在料 食事夜具共月三十團の劃 後事夜具共月三十團の劃 一次月金二十五属山城町 一次月金二十五属山城町

ニチ 山縣通 一丁目裏通 日露洋

名刺 超日本タイプライタョ自見邦文タイプライタョ自見 **薬及治療** 印書機構電話六一六一番 九八番

JULE 石川家書の 近江町電車停留所記 共他家畜類の終党 人際實数

能登町六七電話三〇四九番 町、泰三商を一都七九九三 熊頸袋 大連市 経帰乳見の 御乳見の 御乳りの御乳淡に贈じます 大連市美徳町五七番地 電話ニー八六六番 早

引越荷物。 

大連市等内通り四十七番地に取扱ひ致します。荷造發送は叮嚀迅速 赤松運送店 祖園明 第一人の話車

大連市吉野町二五 性病。敬性下疳 野中醫院

| 大部の満足は先づ親カ| | 「時黒より光明へ

所で図は翻楽店あれの花駒幣 帰人専用珍具食 全人専用珍具食

安全に流下

大和國生駒山 不る療法と妙樂の秘を知

質なくサゼ

◆渦卷線香三本の効あつて安く 今津化學研究所

◇蚊取りには、線香より よく効いて安くつく イマツ蚊取香に 最も合理的な蚊取棄 人体には全然無害 限るし

新来豐田式防火裝置 特許豐田式防火裝置 海滑火、撒水、浇水、洗滌在繁備 海照會次第試驗御覽に供す 本部大連市二葉町1〇四 片間一個會 専門のヤナギヤの著音器修繕は 大連常 機 筋 四 通 9 角 在 庫 品 豐 富 三 機 交 換 修 理 乳もみ其態腰痛手足の射もサブに倒来常下さい。 常見乘劍道五段前田久郎 常見乘劍道五段前田久郎 文間柔道教授、新入門總建) 病人病内膜。卵叭管。卵巢炎。智 水河市浪速町五丁目二百一番 水河市浪速町五丁目二百一番 水河市浪速町五丁目二百一番 らみ其他腰痛手足の痛む脚方はにんしん。按腹 電話ナナナラサン 天堂主風呂崎 尚德館 性的流行品型像游星州銭切手等校谈終品。男女幹樂發集の和合興協縣。希望者保養又振告送金あれ直に密設施の主義に審談を表れる。 東月 珍具 金五國男子 専用 珍具 金五國 ◆京庭茨忠書館には ・イマックの東京語には ・イマックの東京語には ・イマックの東京語には ・イマックでは、 ・イマックでは ・イマックでは ・イマックでは ・イマックで ・イマックでは ・イマックでは ・イマのでは ・イマので ・イマックで ・イマックで ・イで ・イマッ い と らすっくお困り ●新考案の蚊取香燻燒器 な順雄器が發明されました。に消役網番にして、畑べるま

間中場廣西・橋盤常・通西連大 等八二五七話電

供を残さずに死んで

も最真で、どれごという。子様の数

は河内兵部には四人の息子があっれ種でもありませんやっといふの

諾六七五二番

號らる南るき

然の偉的な

村浦・島路淡 社養療然天

家大門專科眼

山中權之氏

標ヶ毛を防ぐ本価大阪よ

(領土本町五丁首 阪口親平商店) ジハゲも心配無く常用せばえてはならぬホドメ用さして天

保

田工

業

と内心恐れてゐたのです

ねの何しろ河内兵部が死んだのは外に子孫の数は少ないやうでして

報館七四二九寺

は識で分つたかね」

家態層の酸をのぞき込んだっ 家態層の酸をのぞき込んだっ を してるべっ と か き い してるべっ き

と疑惑の色

名滿產洲

Mr.P.

科付架廷

フヱルト

各

フヰング

半號

一號

二號

三號

滿鐵指定品

連若狹町

ŀ

一號

二號

三號

鶉

m

大連資連町電話<br/>
大連資連町電話<br/>
大〇日本

INCHAMATORIAN

販賃並に工事請負 野其他建築材料 屋根膏防水タイル 電 米 道 袋 房

H

松島商店

建材部

電話五七七六番

滿

山縣通百四十九番地

チー性製品

舶來品\*

或

世界

の眼科薬!!

笑を洩らした。

るとにやり

ョイ型新最度年五和昭

丸久動力製粉機

暴大粉料料菓牛砂豆米、ぐ無、洗粉料料菓牛砂豆米、次無、洗粉等等。一大精育油、一大精神和、一大和、一大和、一大和、一大和、一大和、一大和、一大和、一大和、一大和、<li

それですがね。何しろ古

鍋天\*小菊褒御 ぶでは 白

、下目

)經,

話

四五八

林/炊

小助

淋網治療書數

の事件にどんな関係があるんで

てあるらしいが、何しろ根本をさっあれで好さん却々脱川に収職し、さら言つたものでもないとでせらぜ」 に お日龍三ですねっま 表つてあるのでねし 日龍三ですね。あれは一體これちるんですが……先づ第一 根本と言や大將、他

なら言ひながら、 姚吉は張と千奴は却々の强か者らしいですぜ」

朝

ですだね?巴里の方は?」 で、薬を煮やしてゐる様子 で、だうも一向進展し かつてますが、どうも一向進展し かつてますが、どうも一向進展し 何が出來るものか」 らにや、奴さん手も足も出ねえこ ン、蛭田梭事か● あんな男に 大將がかう棄出したか

れば大丈夫だっで、何かい? 軽集 つ子の曾孫に當つてゐるわけなん ところで……何です脳内兵部の末一へえ、それはもく間違ひのねえ れば大丈夫だっで、何かい?将集

ある奴の作業に見て完支へないや の事件は河内兵部の遺産を狙って

(17) はて四

小探說偵 正即步作 (67)

が、後の二人がどうも今、何處ですがね。多分それくちるのものだと思ひますね。その中五人くらると思ひますね。その中五人くらると思ひますね。その中五人くらる 藤幾久造畵

何をしてゐるやら分らねえんで… 懸賞附青出し アサ乾電池 開催期間六月廿日マデ線額金壱万四千円也

に関ります には是非さも本品の御使用 には是非さも本品の御使用 社會式樣造製油電蓋沒 廣高所成大線工學技术 最高所成大學之學 戶。如明年多度 所採母 數會大樓或物件三 程理代徵

八佐外氣をよ朧製因 日り部又目りさした 分根手はソ發し、内 日分元は内臓の疾患にあり外にと、眼帯に痛みトリ目をとし、眼帯に痛みトリ目をとしたを続し、維きは気に起因す事目を、いしまらな、いし目が、自身を、いり、というない。 八〇六里今大战東夜大 山 樹 松 所張出院淨清 事三四二七三層灾棒縣

金網中間

大連 市近 T

リキ店

7 卜板

Rでの目的に使用する如何なる網でも御 発験を有するは弊店が満洲唯一の店で有 経験を有するは弊店が満洲唯一の店で有 を網と針金細工品を専門に製造して永き を調と針金細工品を専門に製造して永き 

アミノ酸 製 劇 蛋白製剤でもない 劑

製剤ではない

し根本的に強壮作用を管みます。殊にを増し榮養を補ひ、新陳代謝を佳良にポリタミンを服用すれば、著しく血液

社會式株藥製五大

元造製

のある事は他劑に見の特長であります肺結核其他慢性病時の食慾不振に効果

店

劑

町修道市阪大

町上堀市阪大

產 肺 前 產後、榮養不良 虚弱 0 兒

30-288(N)

CHOOM CHEMCS

絕緣、塗料 金屬屋根防水、防錆、耐酸 陸屋根地下室防水、雨漏止

產

石綿入アスハルト練製塗料 絕對保證 り是非御採用を乞ふ施工簡易、品貨優良、値段施工簡易、品貨優良、値段

滿洲總代理店 世界 七四一三

断だん 然。

情みを鎖め、眼の抵抗力を全し、真に眼を楽しくする作用あり、眼 進歩した近代的の洗眼剤であります。之で眼を洗へば、眼を消毒したが、動物の機関が無料・イボルミチンを主要こしたるもので、最も をいいます。これでは、眼を消毒し、最も ない、は、半界に於て衝酸より遙かに強力なりご認められて、最も は、半月に於て衝酸より遙かに強力なりご認められて、最も 脂の多き場合、眼の縦む場合等に先づ「大學洗眼樂」で眼を洗つてか痛みを鏡め、眼の抵抗力を増し、真に眼を美しくする作用あり、眼 病一切に慢學上正しく効力ある高級架であります 血目、疲れ目、のばせ目、痛れ目、やに目其他眼トラボーム、はやり目、肚目、打疾目、かずみ目

限科薬さして他に比肩するものなき世界一の資れ行を示し、世界的されば、日本及び中華民國は申す送もなく販路は世界各地に行亘りされば、日本及び中華民國は申す送もなく販路は世界各地に行亘りせらる。キキメ第一の最も権威ある職業であります。

眼は人間で最も大切な所ですから是非信用ある薬をお選びなさい 眼科楽さして他に比別するものなき世界一の資れ行を示し、

の信認を博して居るのであります

各栗店にあり

廣告用電 話

日社

三六九五番 255

陸軍飛行の記錄

【東京特徴十八日發】過ぐる昭和

イングランド、フランド、エ

昭和四年度中に創始以來の

レコード三つを擧ぐ

飛行船建造に奬勵補助金1

易用

部落約六十戶

山林より酸火排精の測風に火は見 響ならびに荒窓部落約六十戸は火味電岩手縣下降伊郡津轄石村郷内 が機に任せてゐる、重武村音部部の関東の計算を開め手の附け機なく燃える 運送するに適するものたるを條件 おり、一般商品を非常な遠壁機に は動便物一萬ポンド以上の複戲力 適するものたるを條件

火の海に包まる

秋田九十七戸・盛岡全半焼卅敷戸

紋別では二千五百戸を焼失し

リ 等のある事を列撃してある に選せんとし危機に瀕してある、の 「ボッベイ十六日發電」インダス河氾濫し 中部印度危険 快を望し、ナスラトでは八ヶ所の しまっては八ヶ所の しまっては、1 に選せんとし危機に瀕してある。 に選せんとし危機に瀕してある。 等のある事を列撃してゐる アメリカ上院に於て提案さる 没せんとし危機に瀕してゐる、

=

は、小笠原)にて法政先攻で開始 関(西国、新)立数(職局、郵符 関(西国、新)立数(職局、の三氏器 関のもとに舉行、バッテリー―法 対のもとに舉行、バッテリー―法 が、かから、は、から、の三氏器

土曜 日曜 原價奉仕 絹モス友仙 大巾尺 四 十 錢

慘劇

| 東京十七日朔電 | 附谷養三氏の| | 東京十七日朔電 | 附谷養三氏の| | 東京十七百朔電 | 附谷養三氏の| | 東京十七百朔電 | 附谷養三氏の 粕谷義三氏

内線の

妻ご密通の男を

0

己れはネコ自殺

驀進電車

八を轢く 重傷で不明 被害者の氏名

際は出しの

た

め起いた

札幌の大火

五十餘戸燒失

流 十七日午後二

ンパークの製作所に機能監絃のた

第三旅廊から軍職出動消防に努め

七回(所澤飛行略校

遞信

康週間

何でも力瘤

委員會ご協調して

し通信杜絶した

安住院長殺し

(可認物更多殖三常)

佐治が決濟手數料引下論擡頭で

いた金約六千圓

になり、 衆職に概の場合素

の點檢に向ふブ中尉橫斷機

国東原技師別府良夫氏に跳し協合 よしゃで約四十八回の野融を行った。 たで就明本野に跳しては緩力別意を 治事野に跳しては緩力別意を 治事野に跳しては緩力別意を 治事野に跳しては緩力別意を 力のため遊野に削したもので暗瞰 のため遊野に削したもので暗瞰

お馴染のメ

アース

又日本を訪れる

日本の上空通過許可方を

なお生 空巢·横領·詐欺 大連から逃れた圖太い男

十七日旅順で捕ふ

雅事は、雅人を追ひ込んで来た沙 一十七日午後旅職署司法係高森 地域、詐欺等を働いた闘々 本果、問題、詐欺等を働いた闘々 学職附近に張込み、指検通りかゝ 学職附近に張込み、指検通りかゝ 学職附近に張込み、指検通りかゝ で逮捕された つた洋脈変の青年純土藍の男を捕 つた洋脈変の青年純土藍の男を捕 の大洋脈変の青年純土藍の男を捕

南浦州教育會では 旅順戰跡臨地講演

内所大神學三郎氏で、第一日内所大神學三郎氏で、第一日は爾臘山を中心とする東部殿線、日は爾臘山を中心とする西部の各職域に及て構造すると の二日間州内及び沿線各壁校職員の二日間州内及び沿線各壁校職員が百名の旅職監禁温地勝減會を開 他する由であるが、講師は瞬前家 他する由であるが、講師は瞬前家 他する由であるが、講師は瞬前家 が一日は北 を中心とする東部監線、第二日は北 滿洲技術協會總會

電話短訊流番堂

るため生命危寒の極機である。因 に被害者海氣を閉びてゐたといふ。 が人事や智のため住所氏名は勿論 が人事や智のため住所氏名は勿論 である。因三十位創世賦らし

落下傘で 危く避難小林中尉が英小林中尉が英

『札幌十七日愛電』十七日午後二 中二十分ごろ札幌市北大通り東十 一丁日経の場附近より愛火、指榜 の態風に減られ五十餘戸を全態し の態風に減られ五十餘戸を全態し

本郷とり型の如く申避しありの配別は十七日午前九時後職那のの配別は十七日午前九時後職那かの配別は十七日午前九時後職那かの配別は十七日午前九時後職那かの配別は十七日午前九時後職那かの配別は十七日午前九時後職那かのを出りが行く同十三分総合 『ロンドン十七日発電』日本飛行 ・ 本での ・ でも ・ 前田畵伯死去

大学のでは、 を生じ昨年六月より帝大病院に入 を生じ昨年六月より帝大病院に入 を生じ昨年六月より帝大病院に入 を生じ昨年六月より帝大病院に入 を生じ昨年六月より帝大病院に入 の表した、等年三十五歳、昨年都 の表した、等年三十五歳、昨年都 の表した、等年三十五歳、昨年都

知人宅を専門に

イワキ町電4917 三福屋履物

シシュウ表丁寧に仕立ます なる正札附良き品を安く賣る店 着荷新 界各 生レモンジャーブルオレンジャーブルオレンジ 東京風菓子謹製 图酒 類 棒の産名京 食 料 00

0 各地名 産 物

は燃発の不給起から損害的五十個とは燃発の不給起かで置火した、原因との一部を増いて電火した、原因を変形を成方変のより強火、配査を受ける。 清州技術図會第六回定時總會は二十六日午後四時代より清澈社県 柴部第一集會場に於て開會の筈で あるが、當日は四年度事業並に決 京都告、五年度事業計議及び徐纂 京都告、五年度事業計議及び徐纂 京都告、正副會長要 於て職親會を開催すると 選等を行ひ、七時より扶桑仙館に 植松小頭の葬儀 落扱っても 世界第一、 高級 第元及名 日機指提 大應市污法町三九回三丁思 福佐徳田の田五事 印械示動 が文房 奥店 Tokyo T 5 良品康價 ぬ時計 堂光東根山 元道製 ルーン級封いに美 坚正不 東京市本縣區場島民東京電旅事後學院人學案內縣送呈為聯新以海學院內爾第五號,與一次一次學案內縣送呈為聯新以海學院公內解第二號等等以及一次一次一次一次一次一次一次一次一次一次一次一次一次一次一次一次一次一次 をおすゝめ致します 是非一度御試食を願ひした當租合が満鎌 農務課指導の下に特別にした當租合が満鎌 農務課指導の下に特別に対した監査をあるがあるがあるが、おとづれ食後に散歩にフレ 御一人前 金五十銭、八十銭、一圓以上和井、飯混ぜいろく 和井・飯混ぜいろく 和井・飯混ぜいろく 一回以上 今公司心会近と具の電原となれ各科書他通信共享集 皆様う御園を The state of the s 店約特洲 東關洲溝 RAU HONDER 連續南店街 しのるす あるま 大遼哈本 大通過實元 进 大長答無被安 一一になっているという 感 6 知ら 滿洲 時言 6 大果 與金近石變平 田數江原井間 時 時時 計半半半計計 電站二二二七 連 販 賣 所 という。 基行行与周由

0

きのふ博物館にて

兩鐵婦人協會が中心に

全滿各地代表

を大連に糾合

來る廿七日、聯盟設立協議會

をして同職の業明期が初まつたもの に日費めな婦人連の社會的活動め に日費めな婦人連の社會的活動め がさましきものあり、 酸く満別にも のがまったもの の知識があまったもの の知識があまったもの の知識があまったもの

幅つき嘈雑出で 慢性胃腸病にて從感種々の薬を服用するも効なく外觀には左程大病らし を食するも身につかず身体衰弱し 覿面下痢し痛み アイフは内服と同時に其の主薬は腹胃内壁に於ける糜爛面に附着し炎症を鎮の粘膜を強出にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動を制し下痢を止め痛を鎮静す 故に食慾を進の體重を増加し血色を良し栄養の吸收を住良にし健康を著い ●下痢や軟便にて便に粘液膿汁を混じ ●重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ胃癌又は腸結核腸潰瘍等の疑ひある危險症には是非こもアイフを服用せられよ。 ●元氣表へ顔色悪しく神經過敏となり 腹はり放屁多 く増進せしむるの効果を有す る出でゴロゴロに鳴り 見えざるも胃腸内壁には恐ろしき疵やたいれを生じ 肺尖肋膜に故障を起し咳や熱出で ●胃酸過多症にて食前食後に胃部痛み ●少しの飲酒や不消化物を食するも ●食慾進まず胸先括へ ●滋養物

1フを服用すべき病名

●胃酸過多症 ●下痢性慢性盲腸炎 ●急性胃加答兒 ●慢性胃加 ●胃アトニー ●大膓加答兒 ●慢性下痢 ●初期胃癌及び胃潰瘍

> 發賣本舖 大阪市東區清水谷西之町 順 アイフ・薬質・電蛇用特質・十一日分・五編・二十三日分・十間・三十六日分・十五日・八十日分・三十曜 四十五日分・七十五銭・八日分・一両五十銭・十七日分・三種・四十五日分・七両